

平成 24 年 1 月 26 日  
柳川市男女共同参画推進協議会資料

## 平成 23 年度 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

### 個 票

□本個票は、柳川市男女共同参画計画で掲げられている 135 項目の具体的施策の 22 年度の取り組み状況についての担当による自己評価及び 23 年度の事業計画をまとめたものです。

□評点の欄は 4 段階評価で、評価内容はおおむね次のとおりです。

- 3 . . . 計画どおり（以上）に実行できた
- 2 . . . 実行したが計画どおりにはできなかった（達成率 5 0 % 以上）
- 1 . . . 実行したが計画どおりにはできなかった（達成率 5 0 % 未満）
- 0 . . . 実行できなかった

総務部企画課



## ■柳川市男女共同参画計画体系図

### 基本目標1：男女の人権の尊重

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| (1) 男女共同参画社会実現のための意識啓発          | 1～15  |
| (2) 政策・方針決定過程への女性の参画促進          | 16～20 |
| (3) 配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援 | 21～34 |
| (4) 生涯学習活動の推進                   | 35～49 |

### 基本目標2：家庭における男女共同参画の推進

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| (1) 仕事と家庭の両立支援       | 50～53 |
| (2) 男女協力による子育て・介護の推進 | 54～81 |
| (3) ひとり親家庭などの自立支援    | 82～86 |

### 基本目標3：就労における男女共同参画の推進

- |                               |       |
|-------------------------------|-------|
| (1) 女性の就労に対する支援               | 87～91 |
| (2) 農業・漁業及び商工業等自営業における女性参画の推進 | 92～95 |

### 基本目標4：学校における男女共同参画の推進

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| (1) 男女共同参画に関する教育・学習の推進   | 96～108  |
| (2) 男女共同参画に関する教職員等の理解の促進 | 109～111 |

### 基本目標5：健康福祉の充実

- |                      |         |
|----------------------|---------|
| (1) 母子保健事業の充実        | 112～115 |
| (2) 生涯にわたる女性の健康支援    | 116～119 |
| (3) 高齢者等の社会参画等に対する支援 | 120～125 |

### 基本目標6：新たな分野における男女共同参画の推進

- |                             |         |
|-----------------------------|---------|
| (1) 地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大 | 126～131 |
| (2) 防災、災害復興における女性の参画拡大      | 132～135 |

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	1	広報紙による啓発	
■施策の内容			
市報に男女共同参画に関する定期的な特集や連載コーナーなどを掲載する。			
■前年度からの課題			
単発の掲載では、有効な啓発につながらないが、掲載内容が難しい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国に男女共同参画週間(6月23日～29日)に合わせ、市報へ啓発記事を掲載する。		6月15日号の広報に啓発記事を掲載	1
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
住民への周知のため、継続的な啓発をすること。 特に、国の男女共同参画週間(6月下旬)時の啓発について検討すること。			
協議会意見への対応策			
引き続き、市報への掲載を続けていく。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
毎年男女共同参画期間に啓発を行っているが、単発で終わっている。有効な啓発活動の検討が必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
啓発の回数を増やすなどの検討を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
広報への啓発記事の掲載回数を増やす。			
■担当部長のコメント			
継続的に取り組むこと。分かりやすい内容になるよう努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	2	社会制度・慣行に関する啓発	
■施策の内容			
職場・家庭・地域等における社会制度・慣行について、男女共同参画の視点から啓発を行う。			
■前年度からの課題			
慣行に関する啓発は、地域性、これまでの経緯、考え方の違いなどがあるため、やり方が難しい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
21年度の講演会時のチラシに続き、特に家庭における男女共同参画についての情報提供・啓発を行う。		未実施	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
男女共同参画に関する活動を行っている団体との連携により情報収集し、啓発を行うこと。なお、啓発チラシ等については、男女共同参画の視点に基づく具体的表現についても検討すること。			
協議会意見への対応策			
活動団体との連携を行い、チラシ等の表現について検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
慣行に関する啓発は、地域性、これまでの経緯、考え方の違いなどがあるため、やり方が難しい。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
長年の積み重ねでできた慣行を見直すのは容易ではないが、少しずつでも継続的に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
講演会時のチラシに続き、特に家庭における男女共同参画についての情報提供・啓発を行う。			
■担当部長のコメント			
地道に取り組むこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	3	啓発用パンフレットの作成・配布	
■施策の内容			
男女共同参画に関する市民向けの意識啓発をパンフレットなどにより行う。			
■前年度からの課題			
効果的な意識啓発のやり方がなかなか見つからない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国や県で作成されるパンフレットや市で平成19年度に作成したリーフレットを活用し、施設掲示やイベント時の配布などを行う。		国や県で作成されたパンフレットを各庁舎の窓口等に配布した。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
啓発用のパンフレット等を活用し、住民への周知のため、継続的な啓発をすること。 また、市独自の啓発用パンフレットの作成について検討すること。なお、パンフレットの作成と併せ、男女共同参画に関する市民アンケートの実施についても検討すること。			
協議会意見への対応策			
引き続き、国、県等で作成されたパンフレットを活用していく。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
効果的な意識啓発のやり方がなかなか見つからない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
国・県のパンフレットなどを活用し、タイムリーな情報提供に努めることで、市民の意識啓発につなげる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
国や県で作成されるパンフレットや市で平成19年度に作成したリーフレットを活用し、施設掲示やイベント時の配布などを行う。			
■担当部長のコメント			
地道に取り組んでいくこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	4	ホームページの活用	
■施策の内容			
男女共同参画に関する情報の提供と、閲覧者の意見の収集・交換を行う。			
■前年度からの課題			
HPを活用した啓発が実施できていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各種事業の紹介と併せて、HPによる啓発を検討する。		未実施	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市のホームページを活用した啓発は、一定の周知効果が見込まれるため、実施について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
HPの活用方法について、先進地の事例を研究する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
HPを活用した啓発が実施できていない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
HPの活用方法について、先進地の事例を研究する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各種事業の紹介と併せて、HPによる啓発を検討する。			
■担当部長のコメント			
事業の案内や報告と併せて啓発をしていくこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	5	ガイドブックの作成・配布	
■施策の内容			
男女共同参画に関する法令などの学習ガイドブックを作成し、事業所、団体向けに配布する。			
■前年度からの課題			
印刷物等の配布による啓発を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国や県の男女共同参画週間(6月下旬)に合わせたタイミングで、啓発資料等の配布を行う。		印刷物等の配布による啓発が出来なかった。	0
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
男女共同参画週間にパンフレット等の配布による啓発を検討すること。また、配布するパンフレットは、市独自での作成を検討すること。			
協議会意見への対応策			
市独自のパンフレットが、配布できるように検討してみたい。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
印刷物等の配布による啓発を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
国や県などの啓発資料等を活用し啓発を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
国や県の男女共同参画週間(6月下旬)に合わせて、啓発資料等の配布を行う。			
■担当部長のコメント			
計画の実施が出来なかった。今年度は、国・県等資料の配布を徹底し啓発に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	6	意識調査の実施や情報資料の収集・提供	
■施策の内容			
意識調査・状況調査の実施や、刊行物・資料の収集・提供を行う。			
■前年度からの課題			
国・県などから配布される資料を窓口等に配置しているが、どれだけ啓発の効果があるか不明。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
啓発資料のより効果的的配置を検討する。		各種資料を3庁舎窓口を設置。 部数によって公民館や図書館へも配置。 窓口での意見徴収は未実施。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見） 市民の意識調査に関するアンケートの実施について検討すること。			
協議会意見への対応策 行政評価等でのアンケートと併せて検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 国・県などから配布される資料を窓口等に配置しているが、どれだけ啓発の効果があるか不明。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 資料の配置だけではなく、市報での広報活動等と併せて、より効果的な啓発を検討する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】 効果的な配置の検討をする。			
■担当部長のコメント			
国・県等の資料の収集・配布に努めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 図書館

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	7	図書館コーナーの充実	
■施策の内容			
男女共同参画問題に関する図書やビデオなどを充実する。			
■前年度からの課題			
可能な限り、関係資料を収集するように努める。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国や県の男女共同参画週間(6月下旬)に合わせ、特集コーナーをできるようにする。		7月の上旬人権週間にて、男女共同参画の問題と人権問題を集集として、実施した。	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
ビデオ等の映像を活用した啓発を検討すること。			
協議会意見への対応策			
ビデオ・DVDの教育用資料を使った映写会を検討したが、実施に至らなかった。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女共同参画に関することに興味関心を持っていただくような資料収集に努める。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
前年度に引き続き、関連書籍等の特集を計画し、実施する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】 ○事業継続			
【具体的な事業計画】			
館内に男女共同参画のポスターの掲示。国・県の男女共同参画週間に合わせ、特集コーナーを設ける。 AVホールにて週間中に映画会をする			
■担当部長のコメント			
今後もできるところから取り組んでいく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

全庁

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	8	パンフレット等の表現への配慮	
■施策の内容			
パンフレット、ガイドブック等、市が発行する資料において男女共同参画の視点をふまえた表現に配慮した文書作成を行う。			
■前年度からの課題			
全庁的な意識共有がなされていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
基準マニュアルの作成準備に取り掛かるとともに、意識共有を図るため、文書の表現について全庁に通知する。		未実施	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
全庁的な意識共有がなされていない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
基準マニュアル的なものを示し、継続的に周知を図ることで、意識共有を図っていく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
基準マニュアルの作成準備に取り掛かるとともに、意識共有を図るため、文書の表現について全庁に通知する。			
■担当部長のコメント			
役所言葉の見直しと合わせてマニュアル化すること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	9	男女共同参画週間での講演会などの開催	
■施策の内容			
「男女共同参画週間」(6月23日～29日)や「男女共同参画の日」(11月第4土曜日)にあわせて、講演会などを開催し、市民への啓発を図る。			
■前年度からの課題			
他事業との兼ね合いや講師依頼の関係等で、講演会の開催時期を強化週間に合わせにくい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国の男女共同参画週間(6月下旬)に併せて市報への記事掲載等による啓発活動を行い、県の男女参画の日(11月第4土曜日)の時期に合わせて講演会を行う。(可能な範囲で)		未実施	0
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
国や県の機関と連携した講演会の実施について検討すること。			
協議会意見への対応策			
国や県と連携し、可能な範囲で検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
他事業との兼ね合いや講師依頼の関係等で、講演会の開催時期を強化週間に合わせにくい。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
強化週間に併せて行う啓発は重要だが、事業の内容によっては、無理に合わせず実施する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
国の男女共同参画週間(6月下旬)に併せて市報への記事掲載等による啓発活動を行い、県の男女参画の日(11月第4土曜日)の時期に合わせて講演会を行う。(可能な範囲で)			
■担当部長のコメント			
多くの市民に参加してもらえような内容に工夫していくこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	10	出前講座の開講	
■施策の内容			
地域や各団体へ出向いて、男女共同参画のまちづくりのための講座を開講する。			
■前年度からの課題			
前年に引き続き出前講座の要望がない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各種イベントの際に、啓発リーフレットを配布し、継続的な啓発に努める。		未実施	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
出前講座の要望を待つのではなく、事業所や若い世代の集まり等に対し、行政側から働きかける方法について検討を行うこと。また、国や県との連携による講座の開催を検討すること。			
協議会意見への対応策			
リーフレット等を配布し、啓発に努める。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
前年に引き続き出前講座の要望がない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
リーフレット等の配布機会を増やす。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各種イベントの際に、啓発リーフレットを配布し、継続的な啓発に努める。			
■担当部長のコメント			
継続して啓発に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	11	男女共同参画の学習セミナーの開催	
■施策の内容			
男女共同参画に関する学習セミナーを開催する。また、年度を通じて計画的に講演会、セミナーなどの実施スケジュールを設定する。			
■前年度からの課題			
男女共同参画の考え方の更なる浸透を図る必要がある			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
公民館において、女性セミナーを開催する		城内、東宮永、昭代公民館で女性教室を開催	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
女性セミナーでの効果を向上させるため、関係機関と連携したセミナーの開催について検討すること。 開催に当たっては、他地域、他施設での開催についても検討すること。			
協議会意見への対応策			
関係機関との連携や他地域・他施設での開催ができるよう努力する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女共同参画の考え方の更なる浸透を図る必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続的に事業を実施し、浸透を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
城内、東宮永、昭代公民館で女性教室を開催する			
■担当部長のコメント			
今後も女性教室等の拡充に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	12	指導者セミナーの実施	
■施策の内容			
公民館、行政区、子ども会、婦人会、老人クラブなどのリーダーを対象に学習セミナーを開催し、指導者の育成を図る。			
■前年度からの課題			
指導者を育成するには、短期間でできるものではない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
城内、東宮永公民館において女性セミナー等を開催予定		城内、東宮永、昭代公民館で女性教室を開催	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
指導者セミナーの効果を向上させるため、関係機関との連携したセミナーの開催について検討すること。開催に当たっては、他地域、他施設の開催についても検討すること。また、公民館・行政区・子ども会・婦人会・老人クラブさらに子育てサークル等にも声をかけ、子育て世代のリーダーも参加しやすいセミナーとなるよう検討すること。			
協議会意見への対応策			
関係機関との連携や他地域・他施設での開催ができるよう努力する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
指導者を育成するには、短期間でできるものではない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続して女性セミナー等を開催し、指導者の育成を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
城内、東宮永、昭代公民館で女性教室等を開催する			
■担当部長のコメント			
引き続き指導者の育成に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課  
教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	13	参加しやすい開催の設定	
■施策の内容			
イベント開催時において、どなたでも参加しやすいよう、講演会、セミナー等の開催の際に、託児サービス、休日・夜間開催などの配慮などを行う。			
■前年度からの課題			
引き続き、手話通訳や託児サービスの充実とその周知。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
講演会等を開催する際は、手話通訳や託児サービスの実施を検討し、参加しやすい条件整備に努める。		家庭教育講演会や乳幼児教育研修会及びカルチャラル柳川ふれあい文化事業で託児サービス実施。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
参加しやすい開催の設定となるよう、関係機関との連携について検討すること。			
協議会意見への対応策			
引き続き、講演会等を開催する際は、参加しやすいように、手話通訳や託児サービスを実施する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
手話通訳や託児サービスの充実とその周知。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
できるだけ多くの催しにおいて、上記サービスの充実を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
講演会等のイベントを開催する際は、手話通訳や託児サービスの実施を検討し、参加しやすい条件整備に努める。			
■担当部長のコメント			
今後も女性が各種事業に参加しやすい体制づくりを図る。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課  
教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	14	総合保健福祉センターを活用した学習・活動の推進	
■施策の内容			
総合保健福祉センター内のボランティアセンターや施設などを活用して、市民やボランティアグループの学習・活動を推進する。			
■前年度からの課題			
作成した情報冊子をより多くの団体や市民への情報提供を図るため、市報へ掲載を検討したが、掲載しようとする場合、A4紙面4ページ分相当となるため、別の情報提供方法の検討する必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
センターの予算で冊子を印刷製本し、市内各施設での閲覧、または配布するなどの取り組みを検討、実施。		ボランティア団体の情報をまとめた冊子をセンターに配置し、活動や交流の相談があった際に活用したが、冊子の周知には至らなかった。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
ボランティア団体の活動内容報告については、市報で分割して掲載するなど、周知方法について検討を行うこと。また、ボランティア団体を取りまとめた冊子の作成について周知を行うとともに、閲覧場所等の情報発信についても併せて行うこと。			
協議会意見への対応策			
より効果的な情報発信の方法について、インターネットの活用なども含め検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
先の震災での災害支援ボランティア活動などが、大きく注目を集めており、今後、その役割が重要となるため、更なる事業の推進が必要である。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
事業の更なる活性化を図るために民間と公的機関の両面のメリットを持つ柳川市社会福祉協議会へ業務委託し、事業展開の再構築を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
情報発信の方法について、インターネットの活用なども含め見直しを行う。			
■担当部長のコメント			
公的施設を活用して更に活動を活発化してほしい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課  
教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	1	男女共同参画社会実現のための意識啓発	
■具体的施策	15	市民グループの交流による学習	
■施策の内容			
成人学級の参加者や女性を中心とするボランティアグループなどが交流し、意見・情報交換などを行う。			
■前年度からの課題			
各ボランティア団体は、それぞれに自主的な個別の活動しているため、依然として団体間の積極的な交流は少ない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
年間、複数回の交流会を開催する。 ボランティアセンターと連携する。		ボランティア講演会の開催1回。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
水の郷まつりの際にボランティア交流会や意見交換会、研修会の開催について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
水の郷まつりと健康まつりの共催で、内容の見直しがありボランティア関連の企画開催には至らなかった経緯があるため、関係機関と連携し対応する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
ボランティア活動を活性化にするため、それぞれで活動している団体の組織化が必要であると考え るが、ボランティア活動をなさっている方の中には、枠組みにとらわれず自由に活動したいとの意見も ある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
各団体への交流会参加の働きかけの強化や情報収集を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
ボランティアセンターと連携し、ボランティア団体及び個人のネットワーク形成の新たなアプローチの方 法の検討。			
■担当部長のコメント			
多くの市民グループが交流できるような場を研究してほしい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

全庁

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	2	政策・方針決定過程への女性の参画促進	
■具体的施策	16	審議会、委員会等への女性の参画促進	
■施策の内容			
市の審議会、委員会等の委員に積極的に女性を登用し、構成比率が平成20年度末までに40%を達成するように取り組みを進める。			
■前年度からの課題			
前年度と比較すると女性委員の比率は上昇しているが、以前目標値(40%)とは大きな開きがある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き女性委員の比率向上に努める。		H22.4月現在の審議会等の女性委員比率 23.1% (※H21.4月現在の比率は25.8%)	1
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
目標値である40%にこだわらず、適材適所で能力のある女性の登用を推進すること。ただし、女性の参画促進に向けた努力は継続すること。			
協議会意見への対応策			
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き計画的に取り組む。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
目標値(40%)とは大きな開きがある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
目標値(40%)達成のため、計画的に女性登用に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き女性委員の比率向上に努める。			
■担当部長のコメント			
引き続き所管課と連携して取り組んでいく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	2	政策・方針決定過程への女性の参画促進	
■具体的施策	17	審議会、委員会、各種団体等への女性の参画状況調査	
■施策の内容			
政策・方針決定の場への女性の参画状況を調査し、その結果を情報公開して、女性の登用促進及び参画啓発を行う。			
■前年度からの課題			
前年度と比較すると女性委員の比率は上昇しているが、以前目標値(40%)とは大きな開きがある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き女性委員の比率向上に努める。		H22.4月現在の審議会等の女性委員比率 23.1% (※H21.4月現在の比率は25.8%)	1
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
目標値である40%にこだわらず、適材適所で女性の登用を推進すること。ただし、女性の参画促進に向けた努力は継続すること。			
協議会意見への対応策			
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き計画的に取り組む。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
目標値(40%)とは大きな開きがある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
目標値(40%)達成のため、計画的に女性登用に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各種審議会等の委員選任依頼時に女性委員の登用を図るよう周知するなど、引き続き女性委員の比率向上に努める。			
■担当部長のコメント			
引き続き取り組んでいく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 人事秘書課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	2	政策・方針決定過程への女性の参画促進	
■具体的施策	18	女性職員の人材育成	
■施策の内容			
職員研修などを通して、女性職員の人材育成を図る。			
■前年度からの課題			
女性職員の人材育成のため、引き続き、能力の向上と意識の高揚を図っていく必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 引き続き、計画的にステップアップ女性研修へ派遣する <input type="checkbox"/> 自主研修グループ「ステップ21」の継続と発展を支援する		<input type="checkbox"/> ステップアップ女性研修への派遣 2名 <input type="checkbox"/> 女性職員自主研修グループ「ステップ21」の継続と支援(22年度は19名、全9回の研修を実施)	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
女性職員の能力向上と意識の高揚、人材育成のため、女性職員の他部署への配置転換、それに伴う男女共同視点による職務分担について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
資格を要する職や技術職以外の一般事務職場については、男女の別なく配置し、職務分担も男女による差は設けていない。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
女性職員の人材育成のため、引き続き、能力の向上と意識の高揚を図っていく必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<input type="checkbox"/> 市町村職員研修所などでの研修の機会を多く利用し、能力向上を図る。 <input type="checkbox"/> 自主研修グループは、参加者がやりがいや意欲をもって能力向上に取り組めるようサポートする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 引き続き、計画的にステップアップ女性研修へ派遣する <input type="checkbox"/> 自主研修グループ「ステップ21」の継続と発展を支援する			
■担当部長のコメント			
女性職員の自主研修が継続して実施されており、意識改革が図られていることが感じられる。今後の継続を期待する。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 人事秘書課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	2	政策・方針決定過程への女性の参画促進	
■具体的施策	19	女性職員の管理職への登用	
■施策の内容			
女性職員の管理職への登用を積極的に進める。			
■前年度からの課題			
前年度と同様に役付きへの登用を進める。 退職や組織機構の縮小などによっては、役付き任用するポストが少ない年がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
今後も定期人事異動において、女性職員の役付昇格をすすめるとともに、管理職員に積極的に登用する。		一般行政職員のうち、係長以上の役付職員に占める女性職員の割合は、 H18.4.1現在 8.2%(183人中15人) H19.4.1現在 8.8%(182人中16人) H20.4.1現在 10.0%(170人中17人) H21.4.1現在 12.2%(172人中21人) H22.4.1現在 12.7%(166人中21人) H23.4.1現在 10.8%(166人中20人)と推移している	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
女性職員の能力向上と意識の高揚、人材育成のため、女性職員の他部署への配置転換、それに伴う男女共同視点による職務分担について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
資格を要する職や技術職以外の一般事務職場については、男女の別なく配置し、職務分担も男女による差は設けていない。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 前年度と同様に役付きへの登用を進める。 退職や組織機構の縮小などによっては、役付き任用するポストが少ない年がある。 22年度は女性役付職員の早期退職により女性の役職職員割合が減少した。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】  今後も定期人事異動において、女性職員の役付昇格をすすめる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】  今後も定期人事異動において、女性職員の役付昇格をすすめるとともに、管理職員に積極的に登用する。			
■担当部長のコメント			
一定の能力と意欲のある職員は、男女区別なく登用をしていきたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 人事秘書課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	2	政策・方針決定過程への女性の参画促進	
■具体的施策	20	女性職員の職域拡大と男女平等な職務分担	
■施策の内容			
男性向き、女性向きの職域の枠を取り払い、女性の職域の積極的な拡大を図る。			
■前年度からの課題			
男女による職域の区分は特に設けてはいないが、庶務的な業務を女性が担当している職場が多い傾向にある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 今後も男女による職域の区分は設けない。 <input type="checkbox"/> 各職場における男女平等な職務分担を推進する。		<input type="checkbox"/> 男女による職域の区分は設けていない。 <input type="checkbox"/> 各職場における男女平等な職務分担を推進する。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
女性職員の能力向上と意識の高揚、人材育成のため、女性職員の他部署への配置転換、それに伴う男女共同視点による職務分担について検討を行うこと。また、女性が働きやすい職場環境とするため、男女共に、子育て期の働き方の見直しについて検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
仕事と子育てや介護が両立できるよう子育て期等に必要な休暇制度等は年々整備している。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女による職域の区分は特に設けてはいないが、庶務的な業務を女性が担当している職場が多い傾向にある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<input type="checkbox"/> 今後も男女による職域の区分は設けない。 <input type="checkbox"/> 各職場における男女平等な職務分担を推進する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 今後も男女による職域の区分は設けない。 <input type="checkbox"/> 各職場における男女平等な職務分担を推進する。			
■担当部長のコメント			
現に男女による職域の区分は設けていないし、今後職員減に伴い、さらに男女平等な職務分担を推進していかなければならない。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	21	女性相談窓口の充実	
■施策の内容			
<p>婦人相談の窓口について、相談者のニーズに合わせて対応を検討する。</p>			
■前年度からの課題			
<p>婦人問題相談者の時間外相談や一時保護時の移送に係る嘱託職員の負担軽減について</p>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<p>他の相談員についても、婦人問題研修会に参加しスキルアップを図ることで、婦人相談員の負担軽減につなげる。</p>		<p>5/26 婦人相談新任者研修 6/24・10/25婦人保護事業新任研修会に係長が参加</p>	3
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<p>本市と県との業務・役割の明確化</p>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<p>連絡会議で調整をする。</p>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<p>連絡会議で調整をする。</p>			
■担当部長のコメント			
<p>プライバシーに留意し、適切な対応をお願いします。</p>			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	22	公的相談窓口との連絡・連携	
■施策の内容			
法務局柳川支局や人権擁護委員、柳川警察署などの相談窓口との連絡・連携を密にする。			
■前年度からの課題			
他関係機関との連携を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携をとる。		互いで受けた相談事例については、警察署安全安心課や市役所安全安心課と常に連絡を取り合い、関係機関の情報の共有化を図りながら問題解決にあたった。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
関係機関との連携の継続			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
お互いの業務に対する認識を深め、役割分担を確認する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
事例に対して情報の共有化に務める。			
■担当部長のコメント			
関係団体との連携を図り、情報収集に努めて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	23	相談機関ネットワークの設置	
■施策の内容			
相談業務の迅速、的確な対応と、各種相談機関との連携を強めるため、定期的にネットワーク会議を開催する。			
■前年度からの課題			
引き続き山門地域連絡協議会に参加して新任相談員と他機関メンバーとの連携が必要である。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
昨年度同様、山門地域連絡協議会に参加していく。		11/25配偶者からの暴力防止対策南筑後地域連絡会議に課長出席し連携を図る。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
■担当部長のコメント			
情報交換を密にし、適正な対応をお願いします。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	24	短期入所生活援助の充実	
■施策の内容			
夫の暴力などにより、緊急的に保護を必要とする母子等を受け入れる体制を充実する。			
■前年度からの課題			
市内での住宅提供は、DV加害者の接近距離が近いこともあり危険要素が高いので難しい。県下市町村単位で考慮したほうが良いと考え、被害者への住宅提供の連携が必要。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
福岡県女性相談所との連携を強化する。		母子生活支援施設入所 1家族	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
■担当部長のコメント			
関係機関との協議を進めて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	25	県配偶者暴力相談支援センターとの連携	
■施策の内容			
被害者の相談や一時保護などが必要な場合、迅速に支援センターと連絡・連携を図る。			
■前年度からの課題			
被害者の安全を第一に考慮し、更に支援センターとの綿密な連絡と共に既入所者の状況把握に努めなければならない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
引き続き被害者の安全を第一に考慮し、更に支援センターとの綿密な連絡を図っていくと共に既入所者の状況把握に努め、自立に向けた支援を行う。		県女性相談所との連絡・連携ができた。	3
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 被害者の安全を第一に考慮し、更に支援センターとの綿密な連絡と共に既入所者の状況把握に努めなければならない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 恒常的に情報の共有と連携に務める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
■担当部長のコメント			
支援センターとの連携を密にし、適正な支援ができるよう努めて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	26	医療機関などとの連携	
■施策の内容			
医療機関などにDV防止に関するパンフレットを配布するなど、日ごろから連携を図る			
■前年度からの課題			
十分な情報収集のために他に方策はないのか検討する必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
平成20年度と同様に啓発カードを作成し配布する。		本年度も啓発カードを作成し、内600枚ほどを病院や公的施設へ配布した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
医療機関などにDV防止に関するパンフレットを配布するなど、日ごろから連携を図る			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
平成22年度と同様に啓発カードを作成し配布する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
昨年と同様に啓発カードを作成し配布する。			
■担当部長のコメント			
関係団体との連携強化の方法を検討して下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	27	相談内容の実態把握	
■施策の内容			
<p>婦人相談、母子家庭相談、人権相談などに寄せられている問題の実態をプライバシーに配慮したうえで把握する。</p>			
■前年度からの課題			
<p>相談解決に向けた関係機関からの情報提供と情報の保護</p>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
守秘義務を遵守して相談業務にあたる。		守秘業務遵守	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<p>相談解決に向けた関係機関からの情報提供と情報の保護</p>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<p>要保護児童対策地域協議会のケース事例として保護する。</p>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<p>守秘義務を遵守して相談業務にあたる。</p>			
■担当部長のコメント			
<p>関係団体との連携を図り、プライバシーには充分注意し情報収集に努めて下さい。</p>			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援 課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	28	公的相談窓口の実態把握	
■施策の内容			
法務局柳川支局や人権擁護委員、柳川警察署などの相談窓口と連携を取りながら実態の把握に努める。			
■前年度からの課題			
連携の強化を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
相談係設置の広報掲載やチラシを配布する。		広報(5/1号)やチラシを作成した。	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
連携の強化を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続した取り組みが大事			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
相談係設置の広報掲載やチラシを配布する。			
■担当部長のコメント			
関係団体との連携を図り、情報収集に努めて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援 課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	29	他市町の実態の把握	
■施策の内容			
他市町での調査研究の事例をもとに事例の研修、検討会を開催する。			
■前年度からの課題			
他市町との連携を図りながら誰でも相談が受けられるようスキルアップをする。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
婦人相談員以外の相談員も研修会に参加する。		5/26 婦人相談新任者研修 6/24・10/25婦人保護事業新任研修会に係長が参加	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
他市町との連携を図りながら誰でも相談が受けられるようスキルアップをする。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
婦人相談員以外の相談員も研修会に参加する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
婦人相談員以外の相談員も研修会に参加する。			
■担当部長のコメント			
情報収集に努め、施策に役立てて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	30	支援事業の広報	
■施策の内容			
相談窓口や保護施設、DV防止法など問題解決への支援事業を市報、ホームページなどで広報する。			
■前年度からの課題			
より効果的な広報の方法を検討する必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
引き続き、11月のキャンペーン等を行っていくが、より効果的な広報の方法を検討する必要がある。		広報(5/1号)やチラシを作成した。強調月間の実施を柳川駅や庁舎内のテロップで流した。	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
より効果的な広報の方法を検討する必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
引き続き、11月のキャンペーン等を行っていくが、より効果的な広報の方法を検討する必要がある。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
引き続き、11月のキャンペーン等を行っていくが、より効果的な広報の方法を検討する必要がある。			
■担当部長のコメント			
分かりやすい記事を心掛けて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	31	広報紙による意識啓発	
■施策の内容			
市報でDV防止法の説明やセクシュアル・ハラスメント、ストーカー防止に関する意識啓発など男女共同参画の視点に立った広報を行う。また、プライバシーに配慮して、実態を市民に紹介し、意識啓発を図る。			
■前年度からの課題			
男女共同参画の視点に立った広報に掲載するなど意識啓発を図る。			
平成21年度・事業計画		平成21年度・実施状況	達成度
引き続き広報に掲載するなど周知を図る。		広報による相談日の周知(毎月1日号) 6/8 民生委員会(女性部会)において、DV問題の研修	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女共同参画の視点に立った広報に掲載するなど意識啓発を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続した事業とする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
引き続き広報に掲載するなど周知を図る。			
■担当部長のコメント			
分かりやすい記事を心かけて下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	32	パンフレットなどの作成・配布	
■施策の内容			
DV防止法に関する説明やセクシュアル・ハラスメント防止などに関するパンフレットなどの作成・配布を行う。			
■前年度からの課題			
効果的な広報について、検討することが必要。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国や県が作成したパンフレット等を利用し、広報に努めるとともに、病院等の関係機関にDV相談窓口の案内パンフを配布する。		本年度も啓発カードを作成し、内600枚ほどを病院や公的施設へ配布した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
効果的な広報について、検討することが必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
国や県が作成したパンフレット等を利用し、広報に努めるとともに、病院等の関係機関にDV相談窓口の案内パンフを配布する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
国や県が作成したパンフレット等を利用し、広報に努めるとともに、病院等の関係機関にDV相談窓口の案内パンフを配布する。			
■担当部長のコメント			
見やすく、分かり易い内容のパンフレットに心がけてください。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	33	DV防止法に関する研修	
■施策の内容			
DV防止法の的確な運用のため、関係職員の研修を行う。			
■前年度からの課題			
誰でも相談を受けられる体制作りをする。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
研修会への参加と情報の共有を図る。		5/26 婦人相談新任者研修 6/24・10/25婦人保護事業新任研修会に係長が参加 6/8 民生委員会(女性部会)において、DV問題の研修	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
誰でも相談を受けられる体制作りをする。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
研修会への参加と情報の共有を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
研修会への参加と情報の共有を図る。			
■担当部長のコメント			
情報の共有化に努め、引き続き施策を充実させて下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	3	配偶者及び身近な異性に対する暴力の防止と被害者への支援	
■具体的施策	34	公民館での人権学習	
■施策の内容			
人権学習として男女平等などのテーマを取り上げる。			
■前年度からの課題			
人権としての男女共同参画の考え方を更に浸透させる必要がある			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各公民館において人権学習会を実施する		各公民館において人権学習会を実施	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
仕事などにより、日中参加できない人への対応について検討すること。また、人権学習会の内容について工夫すること。			
協議会意見への対応策			
人権学習会の内容や開催日時等について検討し、より多くの人に参加できるように努める			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
人権としての男女共同参画の考え方を更に浸透させる必要がある			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続的に事業を実施する			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各公民館において人権学習会を実施する			
■担当部長のコメント			
人権・同和教育推進室と連携して実施していく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	35	地域やグループでの学習の促進	
■施策の内容			
地域やグループで実施される学習に、広報の協力、出前講座、資料の提供などを行う。			
■前年度からの課題			
地域づくり活動と男女共同参画の考え方が一致しにくい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
地域づくり活動の支援を行う。		地域づくり事業(遊び場づくり事業)は継続できたが、男女共同参画とは異なる活動となった。	0
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
地域づくりにつながる事業については、男女共同参画にこだわらず、積極的に取り組むこと。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
地域づくり活動と男女共同参画の考え方が一致しにくい。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
地域づくり活動に男女共同参画の視点を取り入れられないか検討していく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
地域づくり活動の支援を行う。			
■担当部長のコメント			
継続して取り組んでいくこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	36	社会教育関係団体等の男女共同参画学習	
■施策の内容			
公民館、子ども会、体育協会、文化協会、PTA、総合型地域スポーツクラブなど、社会教育関係団体等の研修に、男女共同参画の学習や講演などを取り入れる。			
■前年度からの課題			
男女共同参画の学習や講演などの研修を行う			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各種団体からの要請があれば、積極的に男女共同参画研修を支援する		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
社会教育団体等での男女共同参画学習は容易ではないと思われるが、実施に向けて検討すること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女共同参画の学習や講演などの研修を行う			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
各種団体に男女共同参画の学習会や講演を取り入れるよう働きかける			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各種団体からの要請があれば、積極的に男女共同参画研修を支援する			
■担当部長のコメント			
機会をとらえて各種団体等への働きかけを行うことが必要。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	37	公民館での男女共同参画学習の充実	
■施策の内容			
公民館でのセミナー、家庭教育講座などにおける男女共同参画学習を充実する。			
■前年度からの課題			
男女共同参画研修内容の研究を行う必要がある			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
各公民館において男女共同参画の学習会を開催する		各公民館において男女共同参画の学習会を開催	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
男女共同参画研修内容の研究を行う必要がある			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
企画課と連携して、研修内容の研究を行う			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
各公民館において男女共同参画の学習会を開催する			
■担当部長のコメント			
セミナーや講座の中に取り入れてほしい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	38	自主的な女性の学級・グループへの支援	
■施策の内容			
女性の教養向上のため、自主的に学習・運営している自主的な女性の学級・グループへの支援を充実する。			
■前年度からの課題			
自主成人学級の増加			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
自主成人学級における支援		自主成人学級における講師料の補助を行った。 補助件数98件	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
自主成人学級の開催について周知を図ること。			
協議会意見への対応策			
広報等を通じ周知を図る。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
自主成人学級の増加			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
広報や公民館等を通じて、市民への自主成人学級制度の浸透を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
自主成人学級における支援			
■担当部長のコメント			
女性のグループ等のリーダー的存在の女性へ働きかけていくことが必要。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	39	指導者セミナーの開催	
■施策の内容			
生涯学習関係団体やボランティア団体などのリーダーに男女共同参画の学習を行い、指導者の育成を図る。			
■前年度からの課題			
社会教育ボランティア団体の把握			
平成21年度・事業計画		平成21年度・実施状況	達成度
社会教育ボランティア団体の活動状況の把握に努める		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
社会教育ボランティア団体の把握			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
社会教育ボランティア団体の把握を行う			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
社会教育ボランティア団体の活動状況の把握に努める			
■担当部長のコメント			
引き続き指導者の育成に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	40	女性人材育成セミナーの開催	
■施策の内容			
生涯学習関係団体やボランティア団体、スポーツなどの活動への女性の参加促進及びリーダー育成を図るため開催する。			
■前年度からの課題			
女性の各種活動への参加及びリーダー育成の展開をする必要がある			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
城内公民館、東宮永公民館における女性セミナーの実施		城内、東宮永、昭代公民館で女性教室を開催	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
女性の各種活動への参加及びリーダー育成の展開をする必要がある			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
きっかけとしての女性セミナーを開催し、長期展望に立ち、指導者育成を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
城内、東宮永、昭代公民館で女性教室を開催する			
■担当部長のコメント			
開催する公民館を広げていくことが大切。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	41	女性スポーツ指導者の育成	
■施策の内容			
研修会、講習会などを通して、スポーツ活動における女性指導者を育成する。			
■前年度からの課題			
研修で学んだことを実践する			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
体育指導委員の研修会に積極的に参加する		九州地区体育指導委員研究大会、県体育指導委員研修会、南筑後地区体育指導委員研修会、市体育指導委員研修会(5回)参加	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
研修等で学んだことを実践する。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
女性体育指導委員を積極的に登用し、スポーツ研修会を開催する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
ニュースポーツ(キンボール・フロッカー・ペタンク等)の研修会を実施する。			
■担当部長のコメント			
今後も女性指導者の育成を図り、市民の求めに応じてスポーツの実技指導等を行う担い手となってもらう。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	42	女性団体の地域活動促進	
■施策の内容			
婦人会など女性団体の地域活動を支援し、女性の地位向上、社会参画を促進する。			
■前年度からの課題			
女性団体の地域活動を促進させるような支援を行う必要がある			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
婦人会など女性団体の活動を支援する		婦人会など女性団体との情報交換を行った	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
女性団体の地域活動を促進させるような支援を行う必要がある			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
女性団体への支援を積極的に行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
婦人会など女性団体の活動を支援する			
■担当部長のコメント			
女性が活動しやすい環境作りのために、婦人会等女性団体の支援を行っていく必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	43	新成人への啓発	
■施策の内容			
新成人への男女共同参画啓発のため、成人式などでパンフレット配布などを行う。			
■前年度からの課題			
なし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
成人式でのパンフレットの配布については、廃止の方向で検討したい		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
成人式での啓発パンフレット配布を継続できないか検討すること。			
協議会意見への対応策			
企画課から要請があれば、配布する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
なし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
なし			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		－事業未実施	
【具体的な事業計画】			
成人式でのパンフレットの配布については、廃止の方向で検討したい			
■担当部長のコメント			
「新成人」と特定しての啓発では出来ることが限定されてくると思われる。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	44	生涯学習まちづくり人材冊子の活用	
■施策の内容			
地域活動に生かせるあらゆる特技・技能を持った人々を集めた「生涯学習まちづくり人材冊子」のリストに女性の登録を充実し、様々な分野での女性の活躍を促進する。			
■前年度からの課題			
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」の活用方法			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」を有効に活用する		ホームページで紹介	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対して「生涯学習まちづくり人材冊子」の設置・閲覧場所について周知を行うこと。			
協議会意見への対応策			
市報やホームページで周知を行う。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」の活用方法			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」の活用方法の具体的検討を行う			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」を有効に活用する			
■担当部長のコメント			
機会をとらえて人材バンク冊子の利活用について周知することが必要。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	45	生涯学習まちづくり推進計画の策定	
■施策の内容			
長期的な生涯学習推進の指針となる「生涯学習まちづくり推進計画」に、男女共同参画についての内容を十分に盛り込む。			
■前年度からの課題			
平成21年度中に、「社会教育推進構想(仮称)」を策定する。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
平成21年度中に作成済		なし	0
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見) 「社会教育中期計画」の推進を図ること。			
協議会意見への対応策 「社会教育中期計画」の推進を図る			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		△事業廃止・事業縮小	
【具体的な事業計画】			
■担当部長のコメント			
今後は、社会教育中期計画の基本目標に向けた施策の推進を図っていくことが必要。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	46	社会教育関係者の女性登用促進	
■施策の内容			
社会教育委員や公民館長など社会教育関係者への女性の登用を促進する。			
■前年度からの課題			
4割の登用ができなかった。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
企画課と連携しながら、女性の登用率の上昇に努める。		社会教育委員15人中女性は5名	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
40%の登用目標に捕らわれることなく、能力のある女性を自然体で増やすよう検討すること。 なお、40%の登用ができなかった理由の検証実施について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
能力のある女性を自然体で増やすよう検討する			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
女性の登用率の上昇			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
社会教育委員の任期がH23年10月31日であり、推薦団体等を検討する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
企画課と連携しながら、女性の登用率の上昇に努める。			
■担当部長のコメント			
引き続き、女性の登用を促進する。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

全庁

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	47	妊婦、育児中の方のイベント参加促進	
■施策の内容			
イベント開催時において、妊婦、子どもを連れて方にも参加しやすい環境を整える。			
■前年度からの課題			
イベント開催時での環境の整備。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
全庁的認識の下、イベント開催時において、環境整備に努めるようにする。		家庭教育講演会や乳幼児教育研修会及びカルチャラル柳川ふれあい文化事業で託児サービス実施	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
全庁で託児ボランティアとの連携について検討すること。			
協議会意見への対応策			
関係機関との連携について検討し、参加者にとって好ましい条件を整える。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
参加者にとって好ましい条件を整える。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
条件整備に努める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
全庁的認識の下、イベント開催時において、環境整備に努める。			
■担当部長のコメント			
託児サービスの充実と周知を図る必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	48	国際理解教育の推進	
■施策の内容			
学校や生涯学習の場を通して、女性問題など国際的な問題や異文化学習を行う。			
■前年度からの課題			
国際理解教育のため、広く市民の参加を求める必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国際交流活動への支援等を継続するとともに、支援のあり方や広く市民に参加してもらうための内容の研究を行う。		ハートフル・スピーチコンテストに対して支援を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
国際理解教育のため、広く市民の参加を求める必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
市民に参加してもらえる内容を研究する。また、情報提供や広報協力などを通じて活動団体等への支援を継続する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
ハートフルスピーチコンテスト事業の支援を行う。また、国際交流活動への支援等を継続するとともに、支援のあり方や広く市民に参加してもらうための内容の研究を行う。			
■担当部長のコメント			
引き続き国際交流活動を促進する。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	1	男女の人権の尊重	
■施策の方向	4	生涯学習活動の推進	
■具体的施策	49	国際的な視野を持つ人材の育成	
■施策の内容			
「県女性研修の翼」「柳川市少年の翼」などの海外研修への参加を推進し、国際的な視野を持った人材を育成する。			
■前年度からの課題			
人材の育成は短期間で出来ないため、成果が見えにくい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
引き続き「県女性研修の翼」の広報を行い、希望者があれば適切な相談に応じる。		青少年海外研修事業への参加補助を行った。「県女性研修の翼」の広報を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
人材の育成は短期間で出来ないため、成果が見えにくい。継続して実施することが必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
引き続き、青少年海外研修事業への参加者に対し補助や県女性研修の翼の広報を行い、地道に国際的視野を持った人材を育成する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
引き続き青年海外研修事業の補助や「県女性研修の翼」の広報を行い、希望者があれば適切な相談に応じる。			
■担当部長のコメント			
国際的な視野を持った青少年の人材育成は積極的に行う。また、引き続き「県女性研修の翼」等の広報を行っていく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	仕事と家庭の両立支援	
■具体的施策	50	仕事と家庭の両立に関する意識啓発の推進	
■施策の内容			
仕事と家庭の両立に関する意識啓発を推進するため、市報やパンフレットなどで啓発を行う。			
■前年度からの課題			
定期的な啓発の機会が設定できていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国・県等のチラシの活用と市報掲載による啓発を行う。		国・県等のチラシを窓口等に配置。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
他の機関との連携による情報交換について検討すること。また、講演会を開催し、体験談や成功例などをとりあげることで、市民への啓発を行うこと。			
協議会意見への対応策			
関係機関と連携し対応する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
定期的な啓発の機会が設定できない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
ワークライフバランスに関するチラシ等を活用し、定期的な啓発に努める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
国・県等のチラシの活用と市報掲載による啓発を行う。他の機関との連携による情報交換について検討する。			
■担当部長のコメント			
公民館事業や各種講座等でも意識啓発するなど、庁内各課で連携して取り組みを進める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課  
教育部 生涯学習課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	仕事と家庭の両立支援	
■具体的施策	51	家庭教育講座などの充実	
■施策の内容			
男女がともに家事・育児・介護等を行うことができるよう、家庭教育講座などを充実する。			
■前年度からの課題			
継続した配布をすることで、育児の意識づけやきっかけになると思うので継続して配布していく必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
母子健康手帳交付時に、父子健康手帳の内容や活用方法を説明していく。		父子健康手帳交付数 229人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
家庭教育講座をDVDに録画し父子家庭に配布する等、参加できない人への対応を検討すること。また、デジカメ教室等、父親も参加しやすい講座の開催を検討すること。			
協議会意見への対応策			
父子健康手帳は、初めて父親になる者に配布するものであって、父子家庭の父親に渡しているものではない。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
初めて父親になる者に配布をすることで、育児の意識づけ、きっかけになると思われるので、継続して配布していく必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
母子健康手帳交付時に、父子健康手帳の内容や活用方法を説明し父親に必ず渡してもらうよう説明す			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
母子健康手帳交付時に、父子健康手帳の内容や活用方法を説明し父親に必ず渡してもらうよう説明す			
■担当部長のコメント			
父母一緒に参加できるように家庭教育教室を週休日に開催できないか。 生涯学習課との連携を中心に関係各課の連携による課題解決を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課  
教育部 生涯学習課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	仕事と家庭の両立支援	
■具体的施策	52	男性向けの家庭生活講座などの充実	
■施策の内容			
男性が家事・育児・介護等へ積極的に参加するよう、男性を対象とした家庭生活講座などを充実する。			
■前年度からの課題			
若い育児世代の男性は、勤務時間などの問題で参加しにくい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
3月実施の健康まつりで、男性が家族と一緒に参加できるメニューを検討、実施する。		東日本大震災のため健康まつりを中止したので、実践できていない。	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
イベント時の開催だけではなく、休日を利用した教室の実施について検討すること。また、みそ作り、野菜作り、おもちゃ作り講座等、父親が参加しやすい講座を開催すること。			
協議会意見への対応策			
父親の参加しやすい事業については、関係各課で参加可能なメニューを検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
父親の参加可能な日は休日が多いが、家庭生活での男性の参加を促すには、平日の事業参加への意識改革も必要と考える。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
親子で参加できる事業の案内時に、父親の参加も可能であることを紹介し、参加しやすい環境をつくる			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
赤ちゃん訪問時や健診・教室の参加者へ父親の参加を促す。 父親や男性が参加しやすいメニューを健康まつりで検討・実施する。			
■担当部長のコメント			
父親が仕事務めとか、夫婦共働きの状況を考えると、平日の各種事業への父親参加は厳しいのではないかと。対象者に合わせた事業の組み立ての検討が必要ではないだろうか。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	仕事と家庭の両立支援	
■具体的施策	53	事業者に対する意識の啓発	
■施策の内容			
仕事と育児・介護を両立できるように、事業者向けに、育児休業制度や子どもの看護休暇制度など、労働法規に関する広報やセミナー等を行い、意識を啓発する。			
■前年度からの課題			
事業者への意識啓発を図り、福岡県が推進する「子育て応援宣言企業」への登録も推進する。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 市報等による啓発やセミナー等の案内。 <input type="checkbox"/> 「子育て応援宣言企業」への登録に関する案内を、市ホームページにて常時掲載し、登録推進を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 県が行う子育て女性や事業者向けのセミナーについて、市報掲載し啓発を図った。 <input checked="" type="checkbox"/> 市ホームページによる登録推進を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
事業者への意識啓発を図り、福岡県が推進する「子育て応援宣言企業」への登録も推進する。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
市ホームページにて常時掲載し、登録推進を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 市報等による啓発やセミナー等の案内。 <input type="checkbox"/> 「子育て応援宣言企業」への登録に関する案内を、市ホームページにて常時掲載し、登録推進を図る。			
■担当部長のコメント			
事業者に対する意識啓発に向けて、努力をする。男女共同参画社会の実現には雇用者の理解が必要だ。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	54	乳幼児医療制度の啓発	
■施策の内容			
乳幼児医療制度を市報等で啓発し、利用を促進する。			
■前年度からの課題			
転入者への周知の徹底が課題となっている。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
広報紙掲載を行なうとともに、窓口間での連携強化を図る。		市報7月1日号に医療証更新とあわせ記事を掲載した。また、市民課窓口で転入者に配付する手続き一覧表の見直しを図り申請漏れがないよう配慮した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
他市町村でも実施されているため、保護者の認知度は高い。但し本市の場合は3歳以上の児童について所得制限を設けている為、転入者には前住地で所得証明を取得するなどしてもらう必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
転入者がスムーズに医療証の交付を受けることができるよう、市のホームページに、転入者は前住地の所得証明、前住地が県内の場合は受給証明等が必要となることの周知を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
窓口間の連携、広報紙掲載に加え、市ホームページ上に転入者向けに前住地で準備が必要な準備書類などを加え、特に転入者に対する周知を図る。			
■担当部長のコメント			
分かり易い内容の記事を検討をすること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進
■具体的施策	55	子育てボランティア活動の広報啓発
■施策の内容		
市報などを通じて、子育てボランティアの活動や子育ての情報などを広報し、子育てボランティア活動への参加を促進する。		
■前年度からの課題		
子育て中の市民や個人ボランティアが必要とする子育てボランティア団体の活動内容などを、適切な時期に的確かつ効率的に情報提供する。		
平成22年度・事業計画		達成度
<input type="checkbox"/> 近隣市町との情報交換を行い、情報の収集を図る。また、広報掲載などによりボランティア団体の活動情報の提供を行う。 <input type="checkbox"/> 継続的なネットワーク会議の開催 <input type="checkbox"/> 子育てネットワーク会議に参加し、情報交換を通して活動の支援を行う。		2
平成22年度・実施状況		
<input type="checkbox"/> 「広報やながわ」を活用しての子育てボランティアに関する情報発信は、紙面の都合上、掲載を見送り、センターでの相談、情報提供に留まった。 <input type="checkbox"/> 子育てプラスネット会議に3回出席し、子育て情報を共有し、市の情報を提供できた。		
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）		
子育てボランティア団体の情報について、市民に周知を図ること。		
協議会意見への対応策		
平成23年度から創設されるファミリーサポートセンターと連携し、情報発信を行う。		
■次年度への課題と取り組み方針		
【課題】		
子育て中の市民と子育て支援ボランティアとを結びつける仕組みの構築。		
【それを解決するための方策・取り組み方針】		
新設されるファミリーサポートセンターと連携した市民とボランティアの新たなコーディネート方法の構築と実施。地域ぐるみでのネットワークづくりを支援する。		
■次年度事業計画		
【事業の方向性】		○事業継続
【具体的な事業計画】		
ファミリーサポートセンター利用者へ子育てボランティア団体の紹介・案内などを行う。 継続的なネットワーク会議の参加し、情報交換を通して育成支援を行う。		
■担当部長のコメント		
情報をしっかりキャッチし、適切な情報発信をして下さい		

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課  
保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	56	子育て相談の充実	
■施策の内容			
育児不安の解消や男女共同の子育ての促進のため、定期相談、訪問相談、電話相談などを充実する。			
■前年度からの課題			
今後も継続して、全世帯に訪問する			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 新生児訪問事業とこんにちは赤ちゃん事業とタイアップし、第1子は健康係で第2子以上は子育て支援課で全戸訪問する。 <input type="checkbox"/> 「こんにちは赤ちゃん事業」と「養育支援訪問事業」をセットで実施する。		第1子238件(のべ303件)、電話連絡150件、 乳幼児健診未受診者訪問43件 こんにちは赤ちゃん事業 536件 養育支援訪問事業 103件	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
問題のある家庭を支援できる体制をつくること。			
協議会意見への対応策			
保健所、児童相談所などと連携して対応する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
全世帯に訪問する。訪問を拒否する家庭がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<input type="checkbox"/> 新生児訪問事業とこんにちは赤ちゃん事業とタイアップし、第1子は健康係で第2子以上は子育て支援課で全戸訪問する。 <input type="checkbox"/> 母子手帳交付時や出生届時に事業の説明をする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
連携を密にして推進する。			
■担当部長のコメント			
連携を密して進めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	57	学童保育所の充実	
■施策の内容			
小学校低学年などで、放課後の留守家庭の児童を預かる学童保育所を学校の空き教室などを活用して設置するとともに、運用の充実を図る。			
■前年度からの課題			
未設置校区学童保育所の検討及び六合校区学童保育所運営委員会より小学校の余裕教室への移転の要望書が出ている。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
未設置校区の児童の保護者にアンケートを実施し、要望があれば検討しなければならない。		学童保育所の未設置校区の小学校の聞き取り調査を実施し、アンケートの方法を検討した。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 未設置校区学童保育所のアンケート結果による方向性の検討。現在開設している学童保育所の時間延長。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 アンケートを集計し、関係機関や地域との協議。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】 学童保育所の開所時間について、入所児童の保護者へのアンケートを実施し、関係機関と協議していく。			
■担当部長のコメント			
アンケートを早急に実施し、開設に向けての条件整備をおこなって下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	58	子育て支援短期利用事業の実施	
■施策の内容			
保護者が病気などの理由で、児童を家庭で養育することができなくなった場合に、児童等を児童福祉施設で一定期間や夜間に養育・保護する。			
■前年度からの課題			
事業の円滑かつ効果的な運営に努める。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
広報に掲載し、啓発を行う。		平成22年5月1日広報掲載 利用者2名	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
事業の円滑かつ効果的な運営に努める。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
市民へ制度の周知を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
広報に掲載し、制度の周知を行う。			
■担当部長のコメント			
分かり易い広報と、複数回の啓発を検討してください。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	59	延長保育などの促進	
■施策の内容			
多様な保育ニーズに対応できるように、保育所の延長や病後児保育などの事業を促進する。			
■前年度からの課題			
延長保育のニーズに対する提供が本来の目的とあっているのか。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
仕事も多種多様化しているため、未実施園とも協議しさらに充実できるよう努める。		保護者の需要により、17園(自主事業含む)していたが、未実施園でも検討していく。	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
延長保育の実施が本当に就労支援の目的とあっているのか。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
延長保育の本来の目的と、子どもの保護者との関わり方の重要性を機会があるごとに伝えていく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
保護者の勤務形態の多様化に対応できるよう、未実施園と協議していく。			
■担当部長のコメント			
延長保育の目的を再検討し、子育てし易い環境づくりを目指して下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	60	一時保育の促進	
■施策の内容			
女性の就労形態の多様化や保護者の傷病などにより子育てができない時に、児童を一時的に預かる。			
■前年度からの課題			
一時預かり事業として、全園実施が望ましいが、厳しい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続して、実施していく。		平成22年度に評議委員会設置義務と経理区分の明確化が適用除外となり、事業開始園が増える見込み。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
事業開始届がしやすくなったが、自主事業として、一時保育を実施している園がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
未届け園に対し、第2種社会福祉事業の届けの依頼をしていく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
今後も継続して実施していく。			
■担当部長のコメント			
一時延長の在り方を再検討し、子育てし易い環境づくりを目指して下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	61	乳児保育や障害児保育の促進	
■施策の内容			
乳児や障害児の保育サービスの充実、受け入れ環境の整備を促進する。			
■前年度からの課題			
障害児受け入れ園が22年度は6園、対象児童が9名で年々増加し、保育所での対応が厳しくなっている。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続して受け入れを実施していく。		障害児保育は対象者6人を5園で実施した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
年々増加し、加配している園に補助金として交付しているが、複雑で児童により対応が違い厳しい状況			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
補助金の増額の検討が必要ではないか			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
今後も継続して受け入れ、加配されれば、補助金として交付していく。			
■担当部長のコメント			
一時延長の在り方を再検討し、子育てし易い環境づくりを目指して下さい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	62	地域子育て支援拠点事業の充実	
■施策の内容			
地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行うセンター事業としてと常設のひろばを開設し、子育て家庭の親子等が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で、交流の場を提供するもの。			
■前年度からの課題			
子育て相談や育児不安の解消の場として、さらに充実させる。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続実施		参加組数及び相談件数共に、年々増加し充実している。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
子育て相談や育児不安の解消の場として、さらに充実させる。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
スタッフ対象の研修会等に積極的に参加し、充実を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
継続実施			
■担当部長のコメント			
問題点、課題の把握につとめ、一層の充実に努めて下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	63	シルバー人材センターによる子育て支援事業の支援	
■施策の内容			
子育てによる孤立化を防ぐため、シルバー人材センターが実施する子育て支援事業に対して支援を行う。			
■前年度からの課題			
事業の円滑な推進と補助に係る支援			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市事業補助金:2,000千円		子育て支援事業に対する補助が出来た 補助金交付額:2,000千円	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
延長保育後の一時預かりなど、新たな支援について検討すること。			
協議会意見への対応策			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・22年度に延長保育後の一時預かりを実施。（要望に応じて、夕方（7時頃）まで預かっている）</li> <li>・22年度は3件実施</li> </ul>			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
事業の円滑な推進と補助に係る支援			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
事業の円滑な推進と補助に係る支援			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
市事業補助金:2,000千円			
■担当部長のコメント			
センターによる子育て支援事業は有意義なものであり、市としても今後とも支援すべきものと思われる。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 人事秘書課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	64	男性職員の育児休業取得の促進	
■施策の内容			
男性の育児休業制度の社会的認知を広めるため、特定事業主行動計画に基づき、男性職員の育児休業取得を促進する。			
■前年度からの課題			
女性職員の育児休業取得率が100%に対し、男性職員の取得は1人もいない。社会的にも男性の育児休業取得事例は少なく、男性職員が取得しやすい環境は整っていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
特定事業主行動計画の見直しにあわせ計画を分かりやすいパンフレット又はガイドブック等にまとめ再度、職員へ周知する。		育児休業の取得、再取得及び取消の要件等を緩和するなど、より育児休業を取得しやすい制度になるよう条例を改正した。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
育児休業を取得しやすい制度に見直したが、男性職員の取得はなかった。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
引き続き男性職員が取得しやすい環境、雰囲気づくりに努める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
育児等に関する休暇休業制度などをガイドブック等にまとめ周知するなど育児休業取得促進を図る。			
■担当部長のコメント			
制度改正もなされているので、職員への周知を工夫して行ってもらいたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	65	子育てセミナー・親子教室などの開催	
■施策の内容			
育児不安の解消や男性の育児参加など、男女共同の子育て参加を推進するため、保健師、保育士等の指導や育児経験者からのアドバイスなどの学習会、講演会を開催する。			
■前年度からの課題			
母子手帳交付時に父子健康手帳の説明をし、父親に渡してもらうよう伝える。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
父子健康手帳や乳幼児健診の場で男女協力による子育てを推進していく。		父子健康手帳交付数 229人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
父親の参加を促すとともに、参加しやすい内容・開催日時等について検討を行うこと。			
協議会意見への対応策			
母子健康手帳交付は、平日の他、土日の開催日を設けている。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
母子健康手帳交付時に、父子健康手帳の内容や活用方法を説明し父親に必ず渡してもらうよう説明す			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
訪問時や乳幼児健診時に、父親の育児協力内容などについて尋ねる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
父子健康手帳交付や乳幼児健診の場で、男女協力による育児を推進していく。			
■担当部長のコメント			
健康手帳交付の土日実施日を増やすことができないか。また、子育てセミナーを著名人を招いての開催ができないか。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部

健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	66	育児教室などへの父親の参加促進	
■施策の内容			
妊婦や育児に関する学習機会を充実するとともに、子育て支援センターやつどいの広場などでの体験・交流の機会を設け、父親の参加を促進する。			
■前年度からの課題			
妊婦体験だけでなく、父親ができる育児内容や協力内容など伝えていき男女協力して子育てができるようにする。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続して、市報や母子手帳交付時にPRLしていく。		マタニティセミナー4回、妊婦12人、夫11人参加	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
父親の参加を促すため、マタニティセミナーの内容を検討すること。また、参加しやすい雰囲気づくりについて検討すること。			
協議会意見への対応策			
母子健康手帳交付時に、マタニティセミナーの説明もする。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
今後も妊婦体験、赤ちゃんの抱き方体験だけでなく、父親が出来る育児内容や協力内容などを伝えていき、男女協力して子育てが出来るように推進していく。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続して、市報や母子手帳交付時にPRLしていく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
継続して、市報や母子手帳交付時にPRLしていく。			
■担当部長のコメント			
内容と回数の充実を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	67	子育てボランティア活動の育成	
■施策の内容			
総合保健福祉センターのボランティアセンターや保育所の地域子育て支援センター等を活用し、子育てのボランティア体験や情報交換などの場を提供して、子育てボランティア活動の育成を図り、地域ぐるみの子育てネットワークづくりを支援する。			
■前年度からの課題			
子育てボランティア活動の育成を図り、地域ぐるみのネットワークづくりを支援する。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続的にネットワーク会議への参加し、情報交換を通して、活動の育成を支援する。		年3回の子育てプラスネット会議に参加し、市内の子育てサークルの活動状況の確認や情報提供をおこなった。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
子育てサークルの代表者の交替で、活動休止のサークルがでてきている。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
継続的にプラスネット会議への参加により、活動の支援をする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
継続的にプラスネット会議への参加により、情報交換をしながら、活動の育成を図る。			
■担当部長のコメント			
社会福祉協議会等関係機関との連携を図り、情報発信をしっかりとやって下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	68	ファミリーサポート事業の検討	
■施策の内容			
育児を必要とする市民と、育児を提供できる市民が、自らの経験を生かしながら、子育ての相互支援活動を行うファミリーサポート事業を検討する。			
■前年度からの課題			
平成23年度事業開始に向けて、取り組む。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
設置自治体を視察し、会員の募集や広報・事業説明会の開催など		設置自治体を視察し、平成23年度から社会福祉協議会に委託し事業を開始	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
援助会員となるには講習受講が必要なため、援助会員の確保が厳しいのではないかと。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
広報やチラシを配布し、いろんな会合に出向き講習会への参加協力を依頼			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		◎新規事業開始・事業拡大	
【具体的な事業計画】			
社会福祉協議会と協議しながら、実施していく。			
■担当部長のコメント			
関係課との連携をはかり、情報収集と柳川に合ったサポートセンターの在り方を検討して下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	69	地域交流活動の促進	
■施策の内容			
地域での子育てへの理解、参加を進めるため、高齢者などとの世代間交流、育児講座や入所体験を通じての保護者交流などの保育所行事を促進する。			
■前年度からの課題			
事業実施保育所を増やし、地域での子育て中の保護者への理解を深める。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
保育所を開放することで、高齢者との交流や保護者間の交流の場を増やし、地域での子育てへの理解を深める。		5園で実施した。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
保育所体験特別事業として、実施してきたが、平成23年度から地域子育て拠点事業との類似していることから事業の見直しが行われ補助金が廃止となった。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
保育所の開放や園行事への参加などで地域との交流の場を提供していく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
月2回～4回開催予定			
■担当部長のコメント			
社会福祉協議会等関係機関との連携を図り、情報発信をしっかりとやって下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	70	主任児童委員及び民生児童委員の活動促進	
■施策の内容			
地域の保育所や子育てサークルなどと連携して、子育てボランティアのネットワークづくりの活動を促進する。			
■前年度からの課題			
相談係との協力体制、連携体制の確立			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
研修会を開催する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任児童委員会例会への参加</li> <li>・5/10、5/18 児童虐待に関する研修(にじ色CAP)</li> <li>・6/3児童虐待に関する小・中学校長会研修会に併せて参加</li> </ul>	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
研修会を開催する。			
■担当部長のコメント			
関係機関との連携を図り、情報提供を密にして下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	71	福祉サービスの利用意向の把握	
■施策の内容			
高齢者、障害者及び家族介護者の福祉サービスについてのニーズを意識調査などで把握し、男女がともに参加する家庭介護を推進する施策に生かす。			
■前年度からの課題			
認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の見守りネットワーク組織体制づくり			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 高齢者の見守りネットワーク協議会の設立 <input type="checkbox"/> 認知症サポーター研修の開催		<input type="checkbox"/> 高齢者見守りネットワーク協議会の構築ができなかった。 <input type="checkbox"/> 認知症サポーター養成講座開催回数 6回 受講者192人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
認知症高齢者や一人暮らし高齢者の把握に努めること。また、庁舎内での認知症サポーター研修の実施について検討すること。			
協議会意見への対応策			
平成21年度に要援護者支援台帳管理システムをスタートさせ、民生児童委員に、一人暮らし高齢者等の住民基本台帳の情報を提供し、それを基に、委員が日常の見守り活動で把握されている情報との照合を依頼し、情報把握を行っている。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
認知症高齢者や一人暮らし高齢者の見守りネットワーク組織体制づくり			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
先進事例を調査する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 高齢者の見守りネットワーク協議会の設立 <input type="checkbox"/> 認知症サポーター研修の開催			
■担当部長のコメント			
地域福祉ネットワークの組織化が急がれる。当面の重点目標とされたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	72	介護保険制度の普及	
■施策の内容			
市報などで介護サービス、認定方法などを紹介し、介護保険制度の普及を図り、男女がともに担う家庭介護を推進する。			
■前年度からの課題			
65歳到達者だけでなく、できるだけ多くの人に介護保険制度についての周知を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
前年度同様に継続して取り組む □毎月65歳の誕生日を迎える人を対象に介護保険証の交付とあわせて、介護保険制度の説明会を開催する。□出前講座等で団体やグループへ制度の周知を図る。		□介護保険証交付会 12回 □出前講座 6回	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
できるだけ多くの人に介護保険制度についての周知を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
□毎月65歳の誕生日を迎える人を対象に介護保険証の交付とあわせて、介護保険制度の説明会を開催する。□出前講座等で団体やグループへ制度の周知を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
□毎月65歳の誕生日を迎える人を対象に介護保険証の交付とあわせて、介護保険制度の説明会を開催する。□出前講座等で団体やグループへ制度の周知を図る。			
■担当部長のコメント			
H24～H26（第5次）年度の保険料改定時期であり、時期を合わせて制度案内の周知を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	73	介護支援情報の広報	
■施策の内容			
市報などを通じて、保健福祉サービスの情報や福祉ボランティアの活動内容などを広報する。			
■前年度からの課題			
前年度に継続して保健福祉サービスの情報提供を幅広く行う。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
平成22年度保健福祉ガイドブックの作成		<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、福祉の窓口や民生委員、在宅介護支援センター等を通じて在宅支援情報の周知を図った。 <input type="checkbox"/> 窓口での相談や出前講座の際、必要に応じて保健福祉サービスの情報提供を行った。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
保健ガイドブックの設置場所など、介護支援に関する情報について市民への周知を図ること。			
協議会意見への対応策			
今後も、ガイドブックの設置場所等については、福祉の窓口、民生委員、在宅介護支援センター、包括支援センター等を通じて、周知を図っていく。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
保健福祉サービスの情報提供を幅広く行う。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
保健福祉ガイドブックを作成し、幅広く周知する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、福祉の窓口や民生委員、在宅介護支援センター等を通じて介護支援情報の周知を図るとともに、市報で周知する。 <input type="checkbox"/> 相談や出前講座の際、必要に応じて保健福祉サービスの情報提供を行う。			
■担当部長のコメント			
市報・ホームページを通じた情報提供を進められたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	74	高齢者や障害者に対する意識の啓発	
■施策の内容			
入浴や着替え等の際に、福祉サービス等に従事する者が高齢者や障害者の性別によるニーズに配慮することができるよう、従事者の意識啓発に努める。			
■前年度からの課題			
前年度に引き続き研修等の情報があれば、積極的に施設等への情報提供を行う			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
公的機関の研修等の情報を施設等に、積極的に提供する		福岡県社会福祉協議会主催認知症介護実践研修、認知症介護リーダー研修、認知症対応型サービス事業管理者研修等について、市内の介護施設に対して情報の提供を行った。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
人権擁護委員会の取組みを参考に、障害者・高齢者の人権尊重につながる啓発を検討すること。			
協議会意見への対応策			
公的機関の研修等の情報があれば、積極的に施設等に情報提供を行う。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
介護従事者のスキルアップ、意識向上のための情報の提供を行う。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
公的機関の研修等の情報があれば積極的に施設等に情報提供を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
公的機関の研修等の情報があれば積極的に施設等に情報提供を行う。			
■担当部長のコメント			
現行の取り組みを進めてもらいたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	75	在宅福祉サービスの充実	
■施策の内容			
介護保険の認定外となった人へのホームヘルプサービス、デイサービスなどの福祉サービスを充実し、家族の負担軽減、高齢者の自立促進などを図る。			
■前年度からの課題			
<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、在宅サービスについて多くの方に周知を図る。 <input type="checkbox"/> 地域デイサービスの開催箇所を増やし、ひとり暮らし老人の閉じこもり、孤立化を防ぐ。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 平成22年度版の高齢者福祉ガイドブックを作成し、出前講座や在宅介護支援センター・民生委員を通じて多くの方に周知を図る。 <input type="checkbox"/> 地域デイサービスの開催について、民生委員に理解・協力を求める。		地域デイサービスの開催 月に1回～2回 三橋5ヶ所、柳川1ヶ所、大和1ヶ所で実施。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
地域によって取組みに大きな違いが発生しないよう検討すること。			
協議会意見への対応策			
地域デイサービスについては、合併前の旧1市2町それぞれの事業を、継続の形で実施しているので、実施内容について、今後、検討。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、在宅サービスについて多くの方に周知を図る。 <input type="checkbox"/> 地域デイサービスの開催箇所を増やし、一人暮らし老人の閉じこもり、孤立化を防ぐ。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、周知を図る。出前講座や在宅介護支援センター・民生委員等を通じて多くの方に周知を図る。 <input type="checkbox"/> 地域デイサービスの開催について、民生委員ほか地域の役員に協力、理解を求める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 保健福祉ガイドブックを作成し、周知を図る。出前講座や在宅介護支援センター・民生委員等を通じて多くの方に周知を図る。 <input type="checkbox"/> 地域デイサービスの開催について、民生委員ほか地域の役員に協力、理解を求める。			
■担当部長のコメント			
地域ネットワークを構築し、在宅福祉サービスの充実が図れないか検討を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	76	家族介護支援事業の充実	
■施策の内容			
家族の介護技術や知識を習得する教室の開催や、介護家族への慰労事業などを充実し、男女が協力し合う家庭介護を促進する。			
■前年度からの課題			
できるだけ多くの方が申込みをされるよう周知する			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市報に募集の記事を掲載する。		□5/1号市報「ホームヘルパー2級要請研修の受講者募集」を掲載	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対して、事業内容の周知を図ること。			
協議会意見への対応策			
今後も継続して市報等に掲載し、周知を図る。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
できるだけ多くの方が申し込みをされるよう、周知を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
市報に募集の記事を掲載する			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
市報に募集の記事を掲載する			
■担当部長のコメント			
市報・ホームページを通じ、募集・周知を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	77	在宅介護支援センター事業の充実	
■施策の内容			
介護について相談、援助などの体制を充実し、センター機能を高度化する。			
■前年度からの課題			
介護予防教室の参加者の拡大			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 新たな独居高齢者の把握を行う。 <input type="checkbox"/> 個別対応が必要な高齢者については、市・包括支援センター・在宅介護支援センターの連携を図っていく。 <input type="checkbox"/> 介護予防教室への参加者の拡大を図る。		<input type="checkbox"/> 高齢者支援会議開催 6回 <input type="checkbox"/> 健康係、包括支援センターとの連携会議 12回 <input type="checkbox"/> 介護予防教室 84名参加	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
介護予防教室の参加者の拡大			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
魅力ある介護予防教室の実施方法を検討する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 個別対応が必要な高齢者については、市・包括支援センター・在宅介護支援センターの連携を図っていく。 <input type="checkbox"/> 介護予防教室への参加者の拡大を図る。			
■担当部長のコメント			
市・包括・在介の情報共有化を図ることが大事。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	78	介護予防事業の充実	
■施策の内容			
要介護の状態や閉じこもりにならないよう、できるだけ自立した生活を送るため、健康行事などの介護予防事業を充実する。			
■前年度からの課題			
一般高齢者対象だが、事業が長期化し、参加者が固定化、高齢化している。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市報掲載、チラシ配布だけでなく、他の保健事業等で周知していく。		いきいきクラブ 182回 2101人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対して、事業内容の周知を図ること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
参加者の固定化			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
新たな参加者の確保			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
市報等での案内時、教室の内容を具体的に掲載			
■担当部長のコメント			
3センター以外での教室の実施についての検討を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課  
保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	79	介護予防施設の活用	
■施策の内容			
地域の健康増進教室や寝たきり予防講習会などを実施する介護予防施設を活用し、自立支援事業を充実する。			
■前年度からの課題			
一般高齢者対象だが、事業が長期化し、参加者が固定化、高齢化している。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市報掲載、チラシ配布だけでなく、他の保健事業等で周知していく。		介護予防施設2カ所でのいきいきクラブの実施	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対して、事業内容の周知を図ること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
参加者の固定化			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
新たな参加者の確保			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
市報等での案内時、教室の内容を具体的に掲載介護			
■担当部長のコメント			
参加したくなる内容及び開催場所の検討を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	80	福祉ボランティアの育成	
■施策の内容			
総合保健福祉センターや介護予防施設を活用し、介護をはじめ福祉ボランティアの育成事業を行い、地域ぐるみで介護支援を推進する。			
■前年度からの課題			
新たなボランティアが育成できていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
いきいきクラブで食進会、ボランティアに事業への協力を依頼する。		いきいきクラブで、ボランティアに協力してもらい、調理実習を実施。10カ所152人の参加者に対し、ボランティア6名が協力。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
新たなボランティアの育成			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
ボランティア育成のためには、健康づくり課単独での実施は難しい			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		△事業廃止・事業縮小	
【具体的な事業計画】			
健康づくり課で関わっているのは、いきいきクラブ時のボランティアのみである。新たなボランティア育成となると、健康づくり課単独での実施は難しいと思われる。			
■担当部長のコメント			
社会福祉協議会のボランティアセンターとの連携を図り、ボランティア育成のための入門講座を検討したかどうか。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課  
保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女協力による子育て・介護の推進	
■具体的施策	81	介護家族の交流推進	
■施策の内容			
福祉ボランティア、介護従事者などによる介護家族の交流会を推進し、介護負担の軽減及び男女が協力し合う介護のための情報提供、意見交換を行う。			
■前年度からの課題			
グループホーム運営推進会議の中で、できるだけその行政区との交流を図るよう提言する。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
グループホーム等の地域密着型サービス事業者では、利用者やその家族、区長、民生委員、行政等が2ヶ月に1回集まり、運営推進会議で意見・情報交換を行う。		グループホーム・小規模多機能型居宅介護事業所共に2ヶ月に1回の推進会議を開催し、意見交換・情報交換を行った。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
グループホーム運営推進会議の中で、できるだけその行政区との交流を図るよう提言する。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
グループホーム等の地域密着型サービス事業者では、利用者やその家族、区長、民生委員、行政等が2ヶ月に1回集まり、運営推進会議で意見・情報交換を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
グループホーム等の地域密着型サービス事業者では、利用者やその家族、区長、民生委員、行政等が2ヶ月に1回集まり、運営推進会議で意見・情報交換を行う。			
■担当部長のコメント			
現行の取り組みを進めてもらいたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	3	ひとり親家庭などの自立支援	
■具体的施策	82	各種支援サービスの利用促進	
■施策の内容			
市や県などが行うひとり親家庭への支援サービスを市報やパンフレットなどで周知し、利用を促進する。			
■前年度からの課題			
母子家庭の母の自立支援について周知が未だ不足している。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国の経済対策として高等技能訓練促進事業については、事業拡大をしている。よって母子家庭の自立促進の意味からも周知を図りながら事業を推進する。		自立支援教育訓練給付金事業 1名 高等技能訓練促進費事業 16名	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
母子家庭の母の自立支援について周知が未だ不足している。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
広報誌等で周知を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
広報誌等で周知を図る。			
■担当部長のコメント			
情報提供、周知の方法について工夫して下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	3	ひとり親家庭などの自立支援	
■具体的施策	83	相談・指導の充実	
■施策の内容			
ひとり親家庭等の実態を把握し、生活の安定と自立を図るため、母子相談員による相談・指導体制を充実する。			
■前年度からの課題			
母子家庭の支援については、総合的な支援は要求されるので連携が必要である。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
研修会等に参加し、資質向上を図る。		母子協力員を廃止し、職員を配置して事業の充実を図った。 5/20母子協力員研修会 5/26婦人相談・母子相談新任研修	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
母子家庭の支援については、総合的な支援は要求されるので連携が必要である。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
他の関係機関へ繋げる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
研修会等に参加し、資質向上を図る。			
■担当部長のコメント			
体制の充実ができたので、より一層の事業の充実に努めて下さい			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 子育て支援課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	3	ひとり親家庭などの自立支援	
■具体的施策	84	支援団体の育成	
■施策の内容			
母子寡婦福祉会やボランティア団体などの育成を図り、ひとり親家庭、寡婦の支援や交流を促進する。また、民生児童委員などによる地域での相談体制を推進する。			
■前年度からの課題			
母と子のつどい、わくわくバスハイク事業については、参加者が少ないので22年度からは実施しないことを決定。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
平成22年度から事業廃止		事業廃止	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		△事業廃止・事業縮小	
【具体的な事業計画】			
■担当部長のコメント			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

建設部 建設課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	3	ひとり親家庭などの自立支援	
■具体的施策	85	市営母子住宅	
■施策の内容			
18歳未満の子どもを養育している母子家庭の入居住宅として生活の安定と自立を図る。			
■前年度からの課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が成人したら、退去することになっている。入居するときは素直に同意するが、いざその時になったらなかなか退去しない。それに対しての強制力もない。強制的に排除すれば、福祉や母子家庭支援と相反する結果となる。</li> <li>・ひとり親家庭の自立支援なら、父子家庭も該当する。</li> </ul>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、筑紫団地を母子住宅として運営する。</li> <li>・子供が成人した入居者には、明け渡しを促し、入居待機者を入居させる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、筑紫団地を母子世帯向け住宅として運営。</li> <li>・子供が成人した入居者には、明け渡しを促し、入居待機者を入居させた。</li> </ul>	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
母子家庭・父子家庭の増加が予想されるため、市で対応できる政策・施策について検討を始めること。			
協議会意見への対応策			
市営住宅入居申込について、母子世帯の場合は一般住宅との重複申込みが可能である。父子世帯への対策の検討が必要である。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が成人したら、退去することになっている。入居するときは素直に同意するが、いざその時になったらなかなか退去しない。それに対しての強制力もない。強制的に排除すれば、福祉や母子家庭支援と相反する結果となる。</li> </ul>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当者への事前通知及び未退居者への口頭、文書等による退去促進</li> <li>・明渡請求などの法的措置（退去後の住宅確保が重要）</li> <li>・父子世帯向け住宅の設置（既存施設の活用等）</li> </ul>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、筑紫団地を母子世帯向け住宅として運営する。</li> <li>・子供が成人した入居者には、明け渡しを促し、入居待機者を入居させる。</li> </ul>			
■担当部長のコメント			
母子世帯向け住宅の目的からして、子供が成人した入居者は退去し、次の入居希望者が入居できるように具体的な対策を検討しなければならない。父子世帯向け住宅の設置の検討も必要である。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	2	家庭における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	ひとり親家庭などの自立支援	
■具体的施策	86	母子家庭等医療制度の啓発	
■施策の内容			
母子家庭等医療制度を市報等で啓発し、利用を促進する。			
■前年度からの課題			
医療制度対象世帯であるが、受給していない世帯がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市報への掲載を年1回(更新時期)を行う。		市報7月1日号に医療証更新とあわせ記事を掲載し、周知を図った。	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 市報への掲載及び子育て支援課との連携により、受給できるのに申請していない女子はほとんどいないと思われるが、父子家庭に周知されていないと考えられるので、父子に対して制度を理解してもらうことが必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 市広報掲載時などに対象者などの受給資格関係の説明を加える。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】 これまで同様、庁内での連携を図るとともに、更新のお知らせが中心だった記事の内容を充実し、特に父子家庭への周知を図る。			
■担当部長のコメント			
分かり易い内容の記事を検討すること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	女性の就労に対する支援	
■具体的施策	87	事業者に対する労働関係法規の周知と意識の啓発	
■施策の内容			
<p>事業者にチラシやパンフレットなどで、労働基準法や男女雇用機会均等法、パートタイム労働法など、男女共同参画に関する労働関係法規の周知を行い、職場における正しい知識の普及と労働環境整備についての意識啓発を行う。</p>			
■前年度からの課題			
<p>国や県からの情報について、常時啓発を行う。</p>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
国や県からのパンフレット等の配架や市HPによる啓発		<p>庁舎にパンフを配架した。 市HPに福岡労働局HPを紹介し、労働契約法、パートタイム労働法などについての啓発を行った。</p>	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
<p>商工団体との連携強化を図ること。</p>			
協議会意見への対応策			
<p>商工団体との連携を深め、協力していきたい。</p>			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<p>国や県からの情報について、常時啓発を行う。</p>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<p>国や県からのパンフレット等の配架や市HPによる啓発</p>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<p>国や県からのパンフレット等の配架や市HPによる啓発</p>			
■担当部長のコメント			
<p>男女参画社会の実現には啓発と男女の相互理解が基礎となる。商工団体の会合等あらゆる機会を捉え、地道に啓発活動をしてかなければならない。</p>			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	女性の就労に対する支援	
■具体的施策	88	市民に対する労働関係法規の情報提供	
■施策の内容			
市報などでの広報や市役所情報コーナーでのパンフレット配布などにより、男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働関係法規の情報提供を行う。			
■前年度からの課題			
情報提供の強化			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
市HPにて、国や県所管のHPを常設し、情報発信を強化する。 国や県などの資料を、市庁舎などに常時配架する。		市HPで、国所管のHPを常設し、情報発信を行った。 大和庁舎にパンフを配架し、情報提供を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
情報提供の強化			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
市HPやパンフによる情報発信			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】			
【具体的な事業計画】			
市HPにて、国や県所管のHPを常設し、情報発信を強化する。 国や県などの資料を、市庁舎などに常時配架する。			
■担当部長のコメント			
男女共同参画社会の実現のため、地道な啓発活動が必要。常に情報発信を行い、市民の意識変革に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	女性の就労に対する支援	
■具体的施策	89	事業者向けの労働セミナー等の開催	
■施策の内容			
労働に関する法規・制度等に関する知識の普及と労働環境の整備を促進するため、事業者向けに労働法規などのセミナー等を開催する。			
■前年度からの課題			
商工団体と連携し啓発を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
商工団体と連携して、印刷物の配布または、市報や会報などによる意識啓発を図る。(年1回)		パンフレットの配布、市報等による意識啓発が出来なかった。	0
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
広報等による啓発だけでなく、セミナーの開催についても検討すること。			
協議会意見への対応策			
商工団体との協議のうえ、検討してみたい。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
商工団体と連携し啓発を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
商工団体と連携して、印刷物の配布または、市報や会報などによる意識啓発を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
商工団体と連携して、印刷物の配布または、市報や会報などによる意識啓発を図る(年一回)			
■担当部長のコメント			
男女の相互の理解のほかに、事業者の理解は重要な要素となる。商工団体の会合あるいは研修会等の機会を捉え、情報や法律等の情報提供に努める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	女性の就労に対する支援	
■具体的施策	90	市民向けの労働セミナー等の開催	
■施策の内容			
労働に関する法規・制度等に関する知識の普及と労働環境の整備を促進するため、市民向けの出前講座やセミナー等を開催する。			
■前年度からの課題			
啓発強化を図る			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 福岡県労働者支援事務所との共催で、労働相談会及び就職相談会を開催する。 <input type="checkbox"/> 県の子育て女性就職支援センターの事業案内などを市報及び市HPにて案内する。		<input type="checkbox"/> 福岡県労働者支援事務所との共催で、労働相談会及び就職相談会を開催した。 <input type="checkbox"/> 県の子育て女性就職支援センターの事業案内などを市報及び市HPにて案内した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
啓発強化を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
セミナーの開催及び広報での周知を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 福岡県労働者支援事務所との共催で、労働相談会及び就職相談会を開催する。 <input type="checkbox"/> 県の子育て女性就職支援センターの事業案内などを市報及び市HPにて案内する。			
■担当部長のコメント			
悩みを抱える女性の相談件数は少ない。相談窓口を開設していることが知られていないこともある。もっと周知徹底を図ると共に、相談に訪れる雰囲気作り等にも配慮していかなければならない。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	女性の就労に対する支援	
■具体的施策	91	女性労働相談の実施	
■施策の内容			
県相談員などによる女性労働相談を開設し、女性への就労相談や情報提供を図り就労支援を行う。			
■前年度からの課題			
継続した労働相談会の実施と啓発強化			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
■県労働者支援事務所との共催による相談会実施とセミナーの市報掲載やチラシの配布等の情報提供		県労働者支援事務所からの相談会やセミナーの市報掲載やチラシの配布などの情報提供を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
継続した労働相談会の実施と啓発強化			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
労働相談会の実施及び広報での周知を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】			
【具体的な事業計画】			
県労働者支援事務所との共催による相談会実施とセミナーの市報掲載やチラシの配布等の情報提供			
■担当部長のコメント			
就労に関して悩みを持っている市民は多いと思われるが、相談におとづれる女性就労者が少ない。もっと周知徹底を図って、相談しやすいようにしなければならない。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 農政課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	農業・漁業及び商工業等自営業における女性参画の推進	
■具体的施策	92	女性の参画促進による労働環境の整備に関する啓発	
■施策の内容			
農協・漁協・商工会議所・商工会等の女性組合員・会員の参画を促進して、女性も事業の担い手として活躍できるような能力を発揮する機会の提供、能力向上のための支援等を行い、労働環境の整備についての啓発を進める。			
■前年度からの課題			
今後の女性農業者育成支援事業の内容、参加者の検討。研修会、講座・意見交換会としての継続の流れの中で、各自の労働環境などについての考え方は依然まちまちで、発展的なものとなるようさらに工夫が必要。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
アグリ講座の内容をさらに発展させ、より専門的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業へ移行する。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、柳川市農業女性ネットワーク会議で意見交換、家族経営協定研修会などで参画について研修する。		女性担い手育成支援会議 2回①(10/11)②(8/11) 農業女性ネットワーク会議 1回 (17/22) 家族経営協定研修会・協定調印式 各1回 ①(2/3)②(2/2) ※(参加者数/対象者数)	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 女性農業者育成支援事業の内容、参加者の検討。各講座、家族経営協定研修会などで経営参画や労働環境の考え方について、より進歩的なものとなるよう、また研修参加者が増加するよう施策の工夫が必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 事業的に内容を発展させるため、昨年度参加者に継続して講座参加を呼びかける。また、新規に受講者を募集し、新しい技術課題、よりよい労働環境など柔軟なものを見方を学ぶ機会とする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】 より専門的、発展的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業を継続。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、農業担い手ステップアップ講座(技術研修会)、家族経営協定研修会などで参画・労働環境などについて研修する。			
■担当部長のコメント			
家族経営の農業形態の中で、依然として、仕事と家事等、女性の労働環境はたいへんである。家族の理解を得ることや、担い手としての技術向上など、今後も研修等を通じ、推進していくことが必要である。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	農業・漁業及び商工業等自営業における女性参画の推進	
■具体的施策	93	女性の技能向上支援研修	
■施策の内容			
商工業を営んでいる女性又は新たに起業しようとする女性に対し、事業を行う上で必要となる知識習得のための研修の充実を図る。			
■前年度からの課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●セミナーの開催時期を含め、開催回数を2回にする。</li> <li>●定例相談の周知を充実する。</li> </ul>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
■柳川市「企業・創業セミナー」開催(上期・下期各1回)		柳川市「起業・創業セミナー」開催(1回) 開催日時/平成22年12月11日【土】～12日【日】 2日間とも午前9:30分～午後5:00まで 修了者/9名(うち女性3名) 講師/中小企業診断士2名	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 セミナーの開催時期を含め、開催回数を2回にする。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 上期・下期に分けて行い、働いていらっしゃる方にも参加しやすい日時にする			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】		柳川市「起業創業セミナー」開催(上期・下期各一回)	
■担当部長のコメント			
市で開催している講座(農政課主管)では、女性の技能向上のための研修会等をカリキュラム化している。もっと商工従事者、漁業従事者などの参加者を増やす方法を検討する。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 農政課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進
■施策の方向	2	農業・漁業及び商工業等自営業における女性参画の推進
■具体的施策	94	技能向上のための講習会等の開催
■施策の内容		
女性の継続就労、再就職、経営への支援のため、パソコン講座やホームヘルパー講座、経営講座など、技能向上のための講習会を開講する。		
■前年度からの課題		
3ヶ年計画の女性アグリ講座の内容と成果をふまえ、さらに専門的・やや高度な研修を継続性をもたせながら、組み立てていくことが必要。また、研修等参加率も6割～7割を目指したい。		
平成22年度・事業計画	平成22年度・実施状況	達成度
アグリ講座の内容をさらに発展させ、より専門的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業へ移行する。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、柳川市農業女性ネットワーク会議で意見交換、家族経営協定研修会などで参画について研修する。	農業担い手ステップアップ講座 I 農業経営講座 1回 (19/28) II 大型農業機械安全操作講習会 1回 (11/13) III 栽培技術講習会 1回 (15/23) IV 伝統食講座(農産物加工) 3回 ①(26/34) ②(25/34) ③(29/35) ※(参加者数/対象者数)	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)		
協議会意見への対応策		
■次年度への課題と取り組み方針		
【課題】		
講座の内容について、より発展的な研修を継続性をもたせながら、組み立てていくことが必要。		
【それを解決するための方策・取り組み方針】		
やや専門的ではあるが、興味関心もてるような研修内容とするため、担い手育成支援会議での発案や研修講座生の要望をできるだけ具体化したものとする。		
■次年度事業計画		
【事業の方向性】		○事業継続
【具体的な事業計画】		
より専門的、発展的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業を継続。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、農業担い手ステップアップ講座、家族経営協定研修会などで技能向上・参画について研修する。		
■担当部長のコメント		
H19～H21年度までの事業を一步前進させて、女性担い手の技術向上に向けて取り組みを始めた。この事業が生かされ、女性の担い手が育つことを期待する。		

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 農政課

■基本目標	3	就労における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	農業・漁業及び商工業等自営業における女性参画の推進	
■具体的施策	95	経営への男女共同参画促進	
■施策の内容			
農業の担い手となっている女性の経営参画のため、家族経営協定の普及や、農業関係者による男女共同参画地域検討委員会の活動を促進する。また、漁業や商工業における女性家族従事者の経営参画や労働環境の改善が促進されるよう支援する。			
■前年度からの課題			
農業技術の向上と情報交換の場としてアグリ講座が定着した。しかし、家族経営協定研修会、異業種間交流意見交換会等これから必要と思われる取組みに対する委員の参加は少ない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
3年目を終えたアグリ講座の内容をさらに発展させ、より専門的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業へ移行する。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、柳川市農業女性ネットワーク会議で意見交換、家族経営協定研修会などで参画について研修する。		女性担い手育成支援会議 2回①(10/11)②(8/11) 農業経営講座 1回 (19/28) 農業女性ネットワーク会議 1回 (17/22) 家族経営協定研修会・調印式 各1回 ①(2/3) ②(2/2) ※(参加者数/対象者数)	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
経営研修会、家族経営協定研修会等、これから必要と思われる取組みに対する委員の参加は少ない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
委員としての役割を考慮頂き、見識を深めるためにも、研修会への参加を働きかける必要がある。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
より発展的な研修内容を盛り込む女性担い手育成支援事業を継続。具体的には、女性担い手育成支援会議(委員会)で討議、経営講座、家族経営協定研修会などで参画について研修する。			
■担当部長のコメント			
農業においては、まだまだ家族経営が主である。その中でやはり女性の参画はたいへん重要と考える。さまざまな研修を通して、女性の参画につなげていくことが重要である。そのためにも、効果のある事業を継続して行っていく必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	96	学校教育活動における男女共同参画の推進	
■施策の内容			
各教科・領域など学校教育活動全体を通して、男女共同参画を推進する。また、その推進組織として、学校関係者による「男女共同参画教育推進委員会(仮称)」の設置を検討する。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
なし		学校教育現場では、男女共同参画が進んでいる状況であるため、現時点での推進委員会の設置は必要ないと判断した。	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		△事業廃止・事業縮小	
【具体的な事業計画】			
なし			
■担当部長のコメント			
現行の取組みを継続することが推進につながるものとする。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	97	家庭科、技術・家庭科での男女共修の内容充実	
■施策の内容			
家庭や社会生活において男女が協力し合い、男女共同参画社会を理解するよう、家庭科、技術・家庭科での男女共修の内容を充実する。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
学習指導要領に則り実施。		小学校では家庭科、中学校では技術・家庭科を共修した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
学習指導要領に則り実施。			
■担当部長のコメント			
小学校の家庭科、中学校の技術・家庭科においては、実施できていると考える。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

<b>■基本目標</b>	4	学校における男女共同参画の推進	
<b>■施策の方向</b>	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>■具体的施策</b>	98	身体及び生命に関する教育の充実	
<b>■施策の内容</b>			
男女共同参画教育の観点から性差の正しい理解や生命の尊厳、相互の尊重などを発達段階に応じて育んでいく。			
<b>■前年度からの課題</b>			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
学習指導要領に則り実施。		道徳、総合的な学習、保健体育の時間に「性差の正しい理解や生命の尊厳等」を育む授業を行った。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
<b>■次年度への課題と取り組み方針</b>			
<b>【課題】</b>			
特になし			
<b>【それを解決するための方策・取り組み方針】</b>			
<b>■次年度事業計画</b>			
<b>【事業の方向性】</b>		○事業継続	
<b>【具体的な事業計画】</b>			
学習指導要領に則り実施。			
<b>■担当部長のコメント</b>			
性差の正しい理解や生命の尊厳等を育む教育についても一定できていると考える。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	99	心の教育の推進	
■施策の内容			
生命を尊重する心や他人への思いやり、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心など豊かな心をもった子どもたちを育成するため、市が推進する「心の教育」の中で、男女共同参画に関する学習を盛り込んでいく。			
■前年度からの課題			
いじめ等の問題行動の撲滅までには至っていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
教科、全領域で豊かな心をもった子どもを育成する。		教科、全領域で豊かな心をもった子どもを育成するため、「心の教育」の中で、男女共同参画に関する学習を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
いじめ等の問題行動の撲滅までには至っていない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
教科、全領域で豊かな心をもった子どもを育成する。			
■担当部長のコメント			
今後も「心の教育」をさらに進めていく必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	100	ボランティアなど勤労体験学習の推進	
■施策の内容			
ボランティアなどの勤労体験学習を推進し、家庭や地域活動での勤労体験を奨励するなど、正しい労働観、職業観の認識を深める。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
小学校は総合学習や特別活動の時間に、中学校は職場体験学習や進路指導等を通じて学習する。		小学校は総合学習や特別活動の時間に、中学校は職場体験学習や進路指導等を通じて学習した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
小学校は総合学習や特別活動の時間に、中学校は職場体験学習や進路指導等を通じて学習する。			
■担当部長のコメント			
今後も総合学習や特別活動、また職場体験学習等を通じて、労働観、職業観の認識を深めていく必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	101	福祉学習の推進	
■施策の内容			
福祉施設などでの高齢者や障害者とのふれあいを通して、男女共同参画の考え方を学習する。			
■前年度からの課題			
受入施設や受入人数等の関係があるため、今以上の学習は難しい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
中学校において、職場体験学習の際に、一部の生徒が福祉施設での学習を行う。		中学校において、職場体験学習の際に、一部の生徒が福祉施設での学習を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
受入施設や受入人数等の関係があるため、今以上の学習は難しい。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
現時点では難しい。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
中学校において、職場体験学習の際に、一部の生徒が福祉施設での学習を行う。			
■担当部長のコメント			
職場体験学習の中で広げていきたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	102	環境保全学習の推進	
■施策の内容			
男女共同による環境保全学習に取り組み、水環境やごみに関する学習を通じて、生活や健康をおびやかす環境問題の解決への意識を育む。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
小学校は生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間に、中学校は、理科、社会科、技術家庭科の時間の他、特別活動をとおして環境教育を行う。		小学校は生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間に、中学校は、理科、社会科、技術家庭科の時間の他、特別活動をとおして環境教育を行う。また、22年度末、環境副読本「やながわ」を作成した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
小学校は生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間に、中学校は、理科、社会科、技術家庭科の時間の他、特別活動をとおして環境教育を行う。また、22年度末作成した環境副読本「やながわ」の授業等での活用により、子どもたちの水環境に対する意識を高める取組を進める。			
■担当部長のコメント			
環境副読本「やながわ」の活用を図りながら取組を進めたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	103	児童・生徒が相談しやすい体制の充実	
■施策の内容			
保健室や心の教室相談などで、性に関する悩みや不安の相談を気軽に受けやすくするとともに、電話相談などを充実する。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<input type="checkbox"/> 毎年5月を教育相談月間として全児童生徒への教育相談を実施する。 <input type="checkbox"/> 小学3年生の児童生徒に相談先の電話番号を記した電話相談カードを配付する。		教育相談月間の5月に全児童生徒への教育相談を実施。 小学3年生の児童生徒に相談先の電話番号を記した電話相談カードを配付した。(4年生以上は2年毎。)	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
関係機関との連携を強化し、相談体制の充実を図ること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<input type="checkbox"/> 毎年5月を教育相談月間として全児童生徒への教育相談を実施する。 <input type="checkbox"/> 小学3年生以上の児童生徒に相談先の電話番号を記した電話相談カードを配付する。			
■担当部長のコメント			
教育相談月間の取組み等を通じて相談体制の充実を図りたい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	104	進路指導の充実	
■施策の内容			
進学、職業選択などの進路指導において、性別の違いに捉われずに個人の能力、適性に応じた指導とその実現に努め、一人ひとりの個性、能力を開発していく。			
■前年度からの課題			
4月1日現在で未定者が8人おり、未定者がいない状況にする必要がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
進路指導においては、個人の能力、適性に応じた指導を行う。		進路指導においては、個人の能力、適性に応じた指導を行い、中学校卒業生675人のうち、進学では公立高校381人、私立高校282人、また就職その他が4人であった。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
進路未定者の現状について、状況把握に努めること。			
協議会意見への対応策			
進路指導のさらなる徹底のため、家庭との連携を強化する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
4月1日現在で未定者が8人おり、未定者がいない状況にする必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
進路指導のさらなる徹底のため、家庭との連携を強化する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
進路指導においては、個人の能力、適性に応じた指導を行う。			
■担当部長のコメント			
個に応じた進路指導を行い、進路未定者をなくす取組みを進める。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	105	生徒指導の充実	
■施策の内容			
積極的な生徒指導により、社会性の育成や個性の伸長を図り、子どもたちの自立能力を高め、男女共同参画を推進する。			
■前年度からの課題			
生徒指導は個性の伸長には必ずしも繋がらない面がある。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
社会性の育成や個性の伸長を図るため、積極的な生徒指導を行う。		社会性の育成のため、積極的な生徒指導を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
生徒指導は個性の伸長には必ずしも繋がらない面がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
個に応じた生徒指導の徹底を図る必要がある。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
社会性の育成や個性の伸長を図るため、積極的な生徒指導を行う。			
■担当部長のコメント			
生徒指導と男女共同参画の推進を繋げることは難しい面がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	106	学校・家庭・地域の連携	
■施策の内容			
学校と家庭、地域が連携して男女共同参画を促進するため、学校での取り組みや考え方を保護者や地域へ発信するとともに、PTA集会や地域懇談会などで啓発を行う。			
■前年度からの課題			
たよりや集会、懇談会等で学校の教育活動は啓発しているが、男女共同参画との関わりは、間接的なものである。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
学校の教育活動を学校だより等で保護者や地域へ紹介する。		学校だよりは月1回程度、PTAだよりは学期毎、その他学級だより等を発行して、保護者や地域住民に学校の教育活動を啓発した。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
人権擁護委員協議会の取組みなどを参考に、学校・家庭・地域の連携について検討すること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
たよりや集会、懇談会等で学校の教育活動は啓発しているが、男女共同参画との関わりは、間接的なものである。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
施策内容からして、現時点では、男女共同参画との関わりは、間接的にしかできない状況である。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
学校の教育活動を学校だより等で保護者や地域へ紹介する。			
■担当部長のコメント			
学校だよりやPTAとの連携の中に男女共同参画を結びつけるのは難しいと考える。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	107	ゲストティーチャー制度の活用	
■施策の内容			
地域の人材を掘り起こし、講師などになってもらうゲストティーチャー制度を活用し、その中に男女共同参画の観点からの教育を取り入れる。			
■前年度からの課題			
ゲストティーチャー制度を各学校活用しているが、男女共同参画の観点からの教育での活用になっているかは疑問である。また、ゲストティーチャーも人材不足である。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
ゲストティーチャー制度を実施する。		ゲストティーチャー制度を活用し、教育の充実を図った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
ゲストティーチャー制度を各学校活用しているが、男女共同参画の観点からの教育での活用になっているかは疑問である。また、ゲストティーチャーも人材不足である。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
ゲストティーチャー制度を実施する。			
■担当部長のコメント			
ゲストティーチャーも、女性の社会進出等の立場でなら活用できるのではと考える。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	男女共同参画に関する教育・学習の推進	
■具体的施策	108	情報化教育の充実	
■施策の内容			
<p>氾濫するメディア情報に適切に対応できる子どもを育成する情報教育を推進する。</p>			
■前年度からの課題			
<p>インターネットや携帯電話の普及により、様々な新たな問題が増加しており、情報モラル教育が必要な状況である。</p>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
<p>教科や特別活動を通じて、情報モラル教育を行う。</p>		<p>教科や特別活動を通じて、情報モラル教育を行った。</p>	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
<p>情報モラル教育の内容と効果について検証を行うこと。また、インターネットやゲームなどに性暴力等を含むものが溢れており、規制について検討すること。</p>			
協議会意見への対応策			
<p>協議会意見への対応策</p>			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<p>インターネットや携帯電話の普及により、様々な新たな問題が増加しており、情報モラル教育が必要な状況である。</p>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<p>情報モラル教育を積極的に実施するよう指導していく。</p>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
<p>教科や特別活動を通じて、情報モラル教育を行う。</p>			
■担当部長のコメント			
<p>情報モラル教育面での取組みを進めていく。</p>			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女共同参画に関する教職員等の理解の促進	
■具体的施策	109	就学前教育関係者への意識啓発	
■施策の内容			
幼稚園教諭や保育士に、男女共同参画に関する資料の配布、研修・セミナー等への案内を行い、意識啓発を図る。			
■前年度からの課題			
なし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
なし		私立幼稚園の管轄が県であることから、幼稚園教諭に対する資料や研修・セミナーを把握できないため、実施していない。	
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
各園の取組みの把握する方法について検討すること。また、思いやりの心、やさしさの啓発に努めること。			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
なし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
なし			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		－事業未実施	
【具体的な事業計画】			
なし			
■担当部長のコメント			
制度上の困難性がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女共同参画に関する教職員等の理解の促進	
■具体的施策	110	教職員の意識向上、人材育成	
■施策の内容			
男女共同参画教育、心の教育、環境教育など時代の要請に応じた指導を行うため、市教育研究所を活用した研修などにより、教職員の意識向上、人材育成を図る。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
教育研究所において、年間計画により、教職員の研修及び研究、論文募集を行うほか、教育指導室による研修会を実施する。		教育研究所において、年間計画により、教職員の研修及び研究、論文募集を行ったほか、教育指導室による全教職員に対しての新学習指導要領の研修会、管理職を対象とした研修会を実施した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
教育研究所において、年間計画により、教職員の研修及び研究、論文募集を行うほか、教育指導室による研修会を実施する。			
■担当部長のコメント			
男女共同参画社会の実現という視点をもって、研修等による人材育成を図る必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 学校教育課

■基本目標	4	学校における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	男女共同参画に関する教職員等の理解の促進	
■具体的施策	111	女性教職員の人材育成	
■施策の内容			
女性教職員の人材育成を図り、校長、教頭等の管理職に女性が登用されるような環境づくりを積極的に進める。			
■前年度からの課題			
特になし			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
女性職員に管理職試験への受験を推進する。		校長試験や教頭試験など、女性職員に管理職試験への受験を推進した。	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
特になし			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
女性職員に管理職試験への受験を推進する。			
■担当部長のコメント			
管理職への受験促進を図る必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	1	母子保健事業の充実	
■具体的施策	112	各種健康診査や指導教室などの充実	
■施策の内容			
女性が安心して出産・育児ができるように事業内容を充実し、妊娠期、出産期、育児期にわたる健康支援を行う。また、妊娠期における喫煙・飲酒の弊害及び薬害について啓発を行う。			
■前年度からの課題			
継続して、喫煙や飲酒の弊害について啓発していく。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
母子手帳集団説明会時に講話を行う。		母子健康手帳交付集団説明会28回、209人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
喫煙や飲酒の弊害について啓発していく。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
集団交付説明会や機会あるごとに、啓発していく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
集団交付説明会時に講話を行う。			
■担当部長のコメント			
資料配布だけに終わることなく、言葉で啓発を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部

健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	1	母子保健事業の充実	
■具体的施策	113	育児教室などへの父親の参加促進	
■施策の内容			
妊娠や育児に関する学習機会への父親の参加促進を図る。			
■前年度からの課題			
計画どおり情報提供できたので継続していく。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
従来どおり、父子健康手帳を交付するとともに、乳幼児健診でも情報提供していく。		母子健康手帳交付582冊、父子健康手帳交付229冊	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
父子手帳の交付だけではなく、子育てに父親の参加を促進するため、子どもを育てるため日常生活の心得など、父母一緒に参加しやすい内容の育児教室開催について検討すること。			
協議会意見への対応策			
母子健康手帳交付時に、父子健康手帳の内容や活用方法を説明し父親に必ず渡してもらうよう説明している。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
計画どおり情報提供できたので、今後も継続していく。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
従来どおり、父子健康手帳を交付するとともに、乳幼児健診等でも情報提供していく。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
従来どおり、父子健康手帳を交付するとともに、乳幼児健診等でも情報提供していく。			
■担当部長のコメント			
週休日開催の検討を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部

健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	1	母子保健事業の充実	
■具体的施策	114	指導・相談体制の充実	
■施策の内容			
妊産婦、新生児に対する訪問指導や個別相談、電話相談での応答など指導・相談体制の充実を図る。			
■前年度からの課題			
出生連絡票に母親の携帯電話を記入してもらうことで、未連絡者はいなかった。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
全世帯への訪問を継続していく。		訪問件数238件(のべ303件)、電話連絡150件	3
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
電話連絡だけではなく、乳幼児世帯への訪問数が増加する取組みをすすめること。 また、今後は相談体制の他に、要支援母子の見守り体制の強化、関係機関との連携について推進すること。			
協議会意見への対応策			
子育て支援課、保健所、児童相談所などと連携して対応する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
出生連絡票に母親の携帯電話を記入してもらうことで、未連絡者はいなかった。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
全世帯訪問の説明をし、携帯電話など必ず連絡のつく連絡先をかいてもらう。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
全世帯への訪問を継続していく。			
■担当部長のコメント			
これまで通り、全世帯訪問の実施と問題事案の関係機関との協議・連携を密にすること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部

健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	1	母子保健事業の充実	
■具体的施策	115	健康診査の受診率向上	
■施策の内容			
妊婦健康診査や乳幼児健康診査などの受診率を向上するため、毎月の市報、各種教室時の事業案内、チラシ配布、妊娠・出産の各届け時の「母子保健ガイドブック」の配布などその情報の提供に努める。			
■前年度からの課題			
妊婦健康診査補助券が14回になったことで、健診料の負担減になり、受診率の向上を図る			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
継続して、14回の妊婦健康診査が受けられるようにする。		妊婦健康診査回数14回、妊婦健康診査補助券交付数582冊	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
妊婦健康診査補助券が14回になったことで、健診料の負担が減り受診率の向上を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
妊婦健康診査が14回受けられるようにする。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
妊婦健康診査が14回受けられるようにする。			
■担当部長のコメント			
周知方法を検討し、周知徹底を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	2	生涯にわたる女性の健康支援	
■具体的施策	116	女性のための健康診査の充実	
■施策の内容			
子宮がんや乳がん、骨粗鬆(しょう)症検診など、女性特有もしくは女性がかかりやすい病気の予防健診を充実する。			
■前年度からの課題			
平成21年度の集団検診は、マンモグラフィの待ち時間が長くなり、改善の要望が聞かれていた。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
平成22年度は集団検診を予約制で実施し、受診者の利便性向上に努める。		マンモグラフィ 集団検診10回 685人、個別検診457人、子宮がん検診 集団検診 5回 172人、個別検診3597人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
H21年度から女性特有のがん検診推進事業により、年齢によって、無料クーポンでの子宮がん検診・乳がん検診を受けることができるようになったため、より受診率の向上に努め、受診しやすい環境を整えることが課題である。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
無料クーポンの対象者には、個別通知により受診勧奨する。また、集団検診では、混雑や待ち時間の解消を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
無料クーポンの対象者には、個別通知により受診勧奨する。また、集団検診では、混雑や待ち時間の解消を図るため、予約制にし、マンモグラフィは時間予約制にする。			
■担当部長のコメント			
受診勧奨の方法及び情報提供に努めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部

健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	2	生涯にわたる女性の健康支援	
■具体的施策	117	心身に関する健康講座の開催	
■施策の内容			
エイズや性感染症などの病気や薬物などの予防等、生涯にわたる身体的・精神的健康について、総合保健福祉センターの施設を活用した健康講座などを開催する。			
■前年度からの課題			
若年者の参加が少ない			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
募集年齢を20歳～69歳とし、若年世代から生活習慣病予防ができるように教室を計画・実施する。		ストレッチ&ウォーキング教室 6回 89人 減る脂～栄養教室 3回 31人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見） 参加者増のため内容や開催日時について工夫を行い、継続して開催すること。			
協議会意見への対応策 実施時期や内容を担当スタッフで協議し、実施する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】 今後も若年層の参加者を増やすために継続して内容の検討を継続する。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】 教室名称や時期の変更を行なってみる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】 募集年齢を健康増進法の対象に合わせて、上限を64歳までとする。			
■担当部長のコメント			
生涯学習課と連携し、運動による健康づくり講座の検討を。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	2	生涯にわたる女性の健康支援	
■具体的施策	118	健康相談の充実	
■施策の内容			
適切に自己管理を行うことができるようにするために、心身両面に関する健康相談を充実する。			
■前年度からの課題			
前年度からの利用者の固定化という課題を解決できていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
三橋、大和は庁舎ロビーで実施することによりこれまで健康相談を利用したことがない方への周知を図り、利用を促す。		総合健康相談 12回 64歳以下 53人 65歳以上 121人 個別相談 7回 9人	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
H21年度から、三橋・大和は庁舎ロビーで実施したことで、64歳以下の年齢層の相談者や新規の人は、増えてきたが、利用者の固定化という課題の解決には至っていない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
引き続き、三橋、大和は特に利用者が固定されているため、保健センターではなく庁舎ロビーで実施す			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
三橋、大和は庁舎ロビーで実施することによりこれまで健康相談を利用したことがない方への周知を図り、毎月の市報掲載やチラシにより啓発していく。			
■担当部長のコメント			
多くの方が相談できる方策を検討し、充実を図る。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	2	生涯にわたる女性の健康支援	
■具体的施策	119	食生活学習会の充実	
■施策の内容			
栄養や健康のための食生活に関する学習会を充実する。			
■前年度からの課題			
幅広い年齢層、特に若い世代の参加者の増加が難しい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
子育て支援センター等への事業案内、事業内容の充実を行い参加者の拡大を行う。 食進会による地域への伝達活動実施の拡大		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヘルスマイト養成講座96人</li> <li>●出張健康講座525人</li> <li>●離乳食教室96人</li> <li>●幼児食教室60人</li> <li>●食進会による地域への伝達活動963人</li> <li>●介護予防事業158人</li> <li>●食進会学習会・伝達事前学習会196人</li> </ul>	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
食進会の伝達活動において、活動賀広がってきているが、参加者や地域の固定化がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
●地域での活動の拡大により幅広い年齢層への食生活についての伝達講習会への取り組みの強化をし、そのための会員の自主学習会を充実させる。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
食進会による地域への伝達活動実施の拡大			
■担当部長のコメント			
健康づくり推進員（仮称）とヘルスマイト修了者の活用による地域活動の充実を図ること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	120	シルバー人材センター事業の充実	
■施策の内容			
シルバー人材センター事業を拡充し、高齢者が男女ともにその知識と経験を生かして就労・社会活動ができるよう支援する。			
■前年度からの課題			
継続的な支援の確保と、市補助金や国費による交付金が減少しているため効率的な団体運営が求められる。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
運営費補助金：10,100千円、事業費補助金：4,000千円 実施事業の開拓、拡大を図るための指導等を行う。		運営費補助金として12,600千円 事業費補助金として4,000千円	3
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
継続的な支援の確保と、市補助金や国費による交付金が減少しているため効率的な団体運営が求められる。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
運営費補助金は削減されるが、事業費については補助する方向であるため実施事業の開拓を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
運営費補助金7,100千円、事業費補助金5,600千円 実施事業の開拓、拡大を図るための指導等を行う。			
■担当部長のコメント			
シルバー人材センターの存在の重要性は、男女共同参画社会実現のみならず様々な意味において重要なものと認識している。今後とも支援の充実を図っていく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

産業経済部 商工振興課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	121	高齢者の職業相談の充実	
■施策の内容			
高齢者の求職に対し、就職、職業適応に関する相談を受け付け、平等に就労の機会を得ることができるよう支援する。			
■前年度からの課題			
高齢者が培った経験と知識を活かして、さらに就労・社会活動ができるよう支援が必要。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
・会員確保のため、会報誌や市報を活用した募集を随時行う。・会員登録している人で何カ月も就労していない人への対応を図る。・ハローワーク発行の求人情報を各庁舎窓口に配置、三橋庁舎設置の職業相談室での職業相談や求人情報の提供。		・会員確保のため、会報誌や市報を活用した募集を行った。・ハローワーク発行の求人情報を各庁舎窓口に配架。三橋庁舎設置の職業相談室での商業相談や求人情報の提供を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
高齢者が培った経験と知識を活かして、さらに就労・社会活動が出来るよう支援が必要。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
シルバー人材センターとの連携による、高齢者の就労機会の拡充。 求人など高齢者の就労に関する情報の提供。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
・会員確保のため、会報誌や市報を活用した募集を随時行う。 ・会員登録している人で何ヶ月も就労できていない人への対応を図る。 ・ハローワーク発行の求人情報を各庁舎に配架。職業相談室での職業相談や求人情報の提供。			
■担当部長のコメント			
高齢者の就業意識は増加している。また高齢者の技能、経験は広く社会的にも求められている。相談窓口の充実と就業機会の開拓を関係機関に要請していく必要がある。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	122	高齢者の学習機会および内容の充実	
■施策の内容			
高齢者が自立し、生きがいを持って生活を送ることができるよう、家庭学習講座やセミナー等の学習機会および内容の充実を進める。			
■前年度からの課題			
高齢者の方にとって有益な内容の実施			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
大和公民館で寿大学、三橋公民館でけやき学園を実施予定		大和公民館で寿大学、三橋公民館でけやき学園を実施	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
高齢者の方にとって有益な内容の実施			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
受講したい内容などの把握に努め、充実を図る			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
大和公民館で寿大学、三橋公民館でけやき学園を実施予定			
■担当部長のコメント			
高齢者のニーズを的確に把握し、様々な学習機会を提供してほしい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

建設部 建設課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	123	バリアフリー対応型の公営住宅整備	
■施策の内容			
公営住宅について、高齢者等のニーズに配慮して段差や手すりなどバリアフリー化を図り、高齢者等の生活に対応できる構造にする。			
■前年度からの課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住したままでのバリアフリー化は、現実的に難しい。</li> <li>・本格的に高齢者や障害者向けの住居を提供するのであれば、公営住宅としてではなく、福祉施設としての整備が必要。</li> </ul>			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
中山団地の建替工事着工		中山団地(全戸バリアフリー化)の建替工事完了	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住したままでのバリアフリー化は、現実的に難しい。</li> <li>・本格的に高齢者や障害者向けの住居を提供するのであれば、公営住宅としてではなく、福祉施設としての整備が必要。</li> </ul>			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅ストック総合活用計画に基づく建替事業の実施</li> <li>・高齢者や障害者世帯のバリアフリー化改修工事の計画的実施</li> </ul>			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
市営住宅本町・鳥の水団地の建替え事業実施			
■担当部長のコメント			
バリアフリーに関しては、高齢者世帯や障害者世帯を対象に和式便器を便座式に改修する等、計画的実施の検討が必要。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

建設部建設課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	124	高齢者等に対応した道路環境の整備	
■施策の内容			
高齢者や障害者が安全で安心して生活できるよう、ニーズに配慮した歩道の整備・段差解消など、道路環境の整備を進める。			
■前年度からの課題			
地区からの要望や市民からの苦情に対し、後手に廻った対応になっているので、高齢者や障害者の立場になって対応していきたい。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
建設部だけではなく、保険福祉部との連携を含めたところで、バリアフリー等に改修する箇所の検討を行いたい。		東宮永小学校の西側に歩道を設置した。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
バリアフリー等の改修が必要な箇所について、現地調査の実施を検討すること。			
協議会意見への対応策			
バリアフリー等の改修が必要な箇所について、現地調査の実施を検討すること。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
地区からの要望や市民からの苦情に対し、後手に廻った対応になっているので、高齢者や障害者の立場になって対応していきたい。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
通常の維持修善費の外に、別枠での予算の確保が必要。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】			
【具体的な事業計画】			
建設部だけでなく、保健福祉課との連携を含めたところで、バリアフリー等に改修する箇所の検討を行いたい。			
■担当部長のコメント			
高齢者、障害者をはじめとする誰もが安心して通行できる様、幅の広い歩道の整備や既設歩道の段差・傾斜・勾配の改善をすることを検討すること			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 福祉課  
総務部 企画課

■基本目標	5	健康福祉の充実	
■施策の方向	3	高齢者及び障害者の社会参画等に対する支援	
■具体的施策	125	交通手段の確保	
■施策の内容			
高齢者や障害者等が安心して外出できるよう、路線バスの確保に努め、公共交通機関が整備されていない地域の交通体系の整備を検討する。			
■前年度からの課題			
交通空白地域への対応が十分ではない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
柳川市地域公共交通体系整備計画を元に、現行路線の確保や交通空白地域対策も含めて検討する。		<input type="checkbox"/> バス生活路線の確保(補助金支給) <input type="checkbox"/> 福祉巡回バスの運行(蒲池・昭代・両開ルート)	2
平成22年度協議会の意見(平成21年度実績に対する意見)			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
交通空白地域への対応の検討。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
柳川市地域公共交通会議で、総合的に交通体系の見直しを検討する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
柳川市地域公共交通体系整備計画を元に、現行路線の確保や交通空白地域対策も含めて検討する。			
■担当部長のコメント			
要望と利用見込、費用対効果を十分検討して進めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	126	地域活動に関する広報の充実	
■施策の内容			
市報やチラシなどにより、地域活動に関する広報を充実させ、女性の地域活動への参加を促進する。			
■前年度からの課題			
効果的な広報			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
関係課と連携し、効果的な広報方法を研究する。		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
効果的な広報			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
関係課と連携し、効果的な広報方法を研究する。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
関係課と連携し、効果的な広報方法を研究する。			
■担当部長のコメント			
地域活動への女性の参画ということを常に意識して周知を図ってほしい。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	127	男女共同参画に関する市民団体活動の情報提供	
■施策の内容			
男女共同参画に関する市民団体活動の情報を収集・整理及び提供して、市民活動の促進を図る。			
■前年度からの課題			
情報が把握できていない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
庁内でも連携し、市民活動に対する支援・協力のあり方の研究・先進事例の調査などを行う。		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
情報が把握できていない。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
庁内でも連携し、市民活動に対する支援・協力のあり方の研究・先進事例の調査などを行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
庁内でも連携し、市民活動に対する支援・協力のあり方の研究・先進事例の調査などを行う。			
■担当部長のコメント			
庁内の各事業等の情報を把握する方策の検討から始めるべきでは。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	128	ボランティア活動への参加促進	
■施策の内容			
男女がともにボランティア活動へ気軽に参加できるようにするため、ボランティア活動をしたい人、してほしい人への情報提供、ネットワーク化、ボランティア養成講座の開催、ボランティア体験などを通じて、市民のボランティア活動への理解及び意識の高揚を図り、男女共同参画の促進に努める。			
■前年度からの課題			
講演会、交流会へのより多くの市民の参加を図るため、実施の方法や時期、周知方法などの検討が必要。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
講演会の講師の選定や効果的な開催時期の設定作業を早期に行い、また、交流会の実施方法や周知の方法について関係団体と協議し開催計画を策定し実施する。		ボランティア講演会を1回開催した。	1
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対してボランティア活動に関する周知の強化を図ること。			
協議会意見への対応策			
講演会・研修会開催の周知方法にインターネットを活用するなど、新たな取り組みを検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
全国的に災害復興支援ボランティアなどが、注目されているが本市でのボランティア団体数の増加傾向などは見られないため、従来の取り組みを見直す必要がある。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
事業の更なる活性化を図るために民間と公的機関の両面のメリットを持つ柳川市社会福祉協議会へ事業委託し、事業の再構築を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
従来の情報の発信・収集や講演会開催方法の見直しを行う。			
■担当部長のコメント			
ボランティアセンターとの定期的な情報交換の機会を作っていくことが必要では。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
保健福祉部 福祉課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	129	性別・世代を超えた地域交流事業の促進	
■施策の内容			
子ども会、婦人会、老人クラブなどの各種団体が行う世代間交流や合同事業を支援したり、校区及び行政区等における事業を活性化させたりすることで、男女、高齢者、若者、子どもなどが性別・世代を超えて交流できる地域づくりを促進する。			
■前年度からの課題			
より多くの老人クラブが交流を行うようにする。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
福祉課と適宜連携を図る。		なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
福祉課との連携			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
福祉課と適宜連携を図る。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
福祉課と適宜連携を図る。			
■担当部長のコメント			
各種事業を実施する際に福祉課と情報交換、協議を重ねる。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
保健福祉部 健康づくり課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	130	市民活動の支援	
■施策の内容			
ボランティアセンターなどの公共施設を活用し、ボランティア活動やNPO活動などの市民活動を支援する。			
■前年度からの課題			
研修会参加者の伸び悩み。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
研修会の企画に際し、ボランティア団体の要望の把握、実施時期や内容、周知方法など再度協議する。		ボランティア講演会の開催1回	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民に対して市民活動に関する周知の強化を図ること。			
協議会意見への対応策			
インターネットを活用するなど、新たな情報発信の手段を検討する。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
講演会参加者人数の伸び悩み。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
事業の更なる活性化を図るために、民間と公的機関の両面のメリットを持つ柳川市社会福祉協議会へ事業委託し、事業展開の再構築を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
講演会などの企画に際し、ニーズの把握、開催時期及び内容・周知の方法について、見直しを行う。			
■担当部長のコメント			
様々な市民団体及びそれに関連する部署と連携し、支援の拡大を図っていく。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

教育部 生涯学習課  
総務部 企画課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	1	地域おこし、まちづくり等における女性の参画拡大	
■具体的施策	131	市民活動における女性リーダーの育成	
■施策の内容			
地域活動で女性が担っている役割に比べて、女性の地域リーダー等への参画が進んでいないため、啓発等を通じて、女性の参画を促進する。			
■前年度からの課題			
県のリーダー研修等への参加についての周知が十分ではない。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」の有効活用とさらなる人材の把握に努めたい。県等が実施する女性リーダー研修等への市民の参加を促す。		未実施	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市民活動などのリーダーとなり得る地域の優秀な女性の把握に努め、リーダーとしての育成を検討すること。			
協議会意見への対応策			
地域の女性リーダーの把握に努める。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
地域で活動されている女性リーダーの把握。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
県等が実施する女性リーダー研修等を市報や市ホームページ等を活用して、積極的に広報を行う。「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」への登録は随時行うので、さらに人材の把握に努める。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
「生涯学習まちづくり人材バンク冊子」の有効活用とさらなる人材の把握に努める。県等が実施する女性リーダー研修等への市民の参加を促す。			
■担当部長のコメント			
「生涯学習まちづくり人材冊子」の有効活用に努めるとともに、人材の把握・活用に努める			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

消 防 本 部  
総 務 部 安全安心課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	防災、災害復興における女性の参画拡大	
■具体的施策	132	女性を含めた防災リーダーの育成	
■施策の内容			
現状をふまえて体制を整え、婦人消防クラブ、婦人消防隊の育成を通じて、防災リーダーの育成を図る。			
■前年度からの課題			
地域力が低下している中で、防災リーダーを育成する。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
既存組織の活発化を図るとともに、新たなリーダー育成のための啓発を行う。		防災訓練に婦人会消防クラブから参加していただき、実動訓練を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
新たな自主防災組織の設立支援を通して、防災リーダーの育成を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
資機材の提供をはじめ、啓発活動に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
新たな自主防災組織の設立支援を通して、防災リーダーの育成を図る。			
■担当部長のコメント			
女性の視点から考えることで、地域の防災力の活発化を図るため、自主防災組織内で女性役員の登用をしていただくよう働きかけを行うこと。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 安全安心課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	防災、災害復興における女性の参画拡大	
■具体的施策	133	地域住民に対する防災意識の啓発	
■施策の内容			
高齢者や女性など様々な視点を取り入れるとともに、隣近所の助け合いによる地域防災活動、復興活動を行うことができるよう、地域住民に対して意識啓発を行う。			
■前年度からの課題			
防災訓練・水防演習への女性参加を呼びかける。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
防災訓練・水防演習への女性の参加を呼びかける。		防災訓練には婦人会消防クラブにも参加していただき、実動訓練を行った。	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
新たな自主防災組織の設立支援を通して、防災意識の醸成を図る。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
資機材の提供をはじめ、啓発活動に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
新たな自主防災組織の設立支援を通して、防災意識の醸成を図る。			
■担当部長のコメント			
自主防災組織の設立を機に、地域防災活動に対する地域住民への意識啓発を図り、延いては女性の参加が拡大するように努めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

総務部 安全安心課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	防災、災害復興における女性の参画拡大	
■具体的施策	134	男女共同参画の視点に立った各種防災計画及びマニュアルの作成	
■施策の内容			
災害に関する各種計画及びマニュアルを作成する際に、男女のニーズの違い、性の違いへのきめ細かな配慮などを取り入れる。			
■前年度からの課題			
災害に関する各種計画等を作成する場合は、男女共同参画に対する配慮を行う。 (既存の計画等においては男女共同参画を検討すべき箇所は見当たらない)			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
災害に関する各種計画等を作成する場合は、男女共同参画に対する配慮を行う。 (既存の計画等においては男女共同参画を検討すべき箇所は見当たらない)		実施なし	0
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
協議会意見への対応策			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
災害に関する各種計画等を作成する場合は、男女共同参画に対する配慮を行う。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
災害に関する各種計画等を作成する場合は、男女共同参画に対する配慮を行う。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
災害に関する各種計画等を作成する場合は、男女共同参画に対する配慮を行う。			
■担当部長のコメント			
防災分野での固定的な性別役割分担意識を見直すとともに、防災分野における方針決定過程への女性の参画を拡大するように努めること。			

# 柳川市男女共同参画計画進捗状況報告書

消 防 本 部  
総 務 部 安 全 安 心 課

■基本目標	6	新たな分野における男女共同参画の推進	
■施策の方向	2	防災、災害復興における女性の参画拡大	
■具体的施策	135	地域防災活動等における女性の参画の促進	
■施策の内容			
女性が防災活動に参画しやすい環境づくりに努め、男女がともに災害や防災に関する知識を得たり、防災活動や救急救命訓練を行ったりできるよう支援する。			
■前年度からの課題			
防災意識の醸成を図る。			
平成22年度・事業計画		平成22年度・実施状況	達成度
防災マップなどを活用し啓発活動を行う。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座で、防災マップを利用した講座を行った。</li> <li>・市報に風水害に関する記事を掲載し、災害への備えを促した。</li> </ul>	2
平成22年度協議会の意見（平成21年度実績に対する意見）			
市ホームページに掲載している防災マップについて、市民への周知を図る。			
防災マップについては、H20年3月に作成後、全戸配布を行い、HPに掲載する等一定の周知は行っているところである。今後は、自主防災組織の設立を推進し、防災マップ等を活用した啓発活動につなげたい。			
■次年度への課題と取り組み方針			
【課題】			
新たな自主防災組織の設立支援を行い、地域ぐるみの活動を促進する。			
【それを解決するための方策・取り組み方針】			
資機材の提供をはじめ、啓発活動に取り組む。			
■次年度事業計画			
【事業の方向性】		○事業継続	
【具体的な事業計画】			
新たな自主防災組織の設立支援を行い、男女が協力した地域ぐるみの活動を促進する。			
■担当部長のコメント			
今後も引き続き出前講座や広報誌を通じて、災害や防災に関する情報を市民に周知し、自主防災組織が活動しやすい環境を整えること。			